GLOBAL TALKER®

ネイティブ音声付き 52ヶ国語翻訳機

VOCAL 52L

取扱説明書

----- 目 次 -----

1. 安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
   1.1. 本体取扱い上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
   1.2. 電池取扱い上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 4
2. 仕様一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
3. 電池の装填・交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
   3.1. 電源スイッチを入れる前に ・・・・・・・・・・・・・ 7
   3.2. 電池の交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
4. 各部の名称と機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
   4.1. 背面・リセットスイッチ ・・・・・・・・・・・・・・ 9
   4.2. 側面・録音再生スイッチ ・・・・・・・・・・・・・・ 9
   4.3. キーボード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
   4.4. 画面表示（ステータス表示） ・・・・・・・・・・・・ 12
5. 電源を入れる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
   5.1. 電源の ON/OFF・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
   5.2. メニューを日本語表示に変更する ・・・・・・・・・・ 13
6. セットアップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
   6.1. 時間設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
      6.1.1. 時間設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
      6.1.2. 時間モード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
      6.1.3. 夏時間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
   6.2. パスワード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
   6.3. キーサウンド ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
   6.4. コントラスト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
   6.5. オフタイム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
   6.6. 表示言語 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
   6.7. 発声音量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
   6.8. バックライト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
7. 言語キーについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
8. 単語を検索する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
   8.1. かな入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
   8.2. ローマ字入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
   8.3. 文字表示と入力訂正 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
   8.4. 外国語入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

8.4.1. ヨーロッパ系言語の入力 ・・・・・・・・ 32
8.4.2. 中国語入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
8.4.3. 韓国語入力 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
9. 慣用句の翻訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
9.1. カテゴリー一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
9.2. カテゴリー表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
9.3. 慣用句の翻訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
10. オックスフォード英英辞書 ・・・・・・・・・・・・・・ 42
11. お気に入り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44
12. 履歴 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
13. 計算機 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
14. 度量衡 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
14.1. 度量衡変換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
14.2. 服サイズ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 49
15. 通貨 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
16. 時計 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
16.1. ローカル時間 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 52
16.2. 世界時間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 53
16.3. アラーム設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 54
17. カレンダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
18. Ｆｍラジオ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 56
19. データバンク（電話帳） ・・・・・・・・・・・・・・・ 58
20. ゲーム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
20.1. ゲーム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
20.2. kakuro ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
20.3. 数当て ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
20.4. トーテムポール ・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
20.5. カード 24 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
20.6. 掃海艇 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
20.7. スライダー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65
20.8. パズル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 65
21. トラブルＱ＆Ａ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 66

1. 安全上のご注意

この度はネイティブ音声付き52ヶ国語翻訳機をお買い上げ頂き有難うございます。

ここには、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害、本機の故障を未然に防止するための注意事項を記載していますので、必ずお守りください。

1.1 本体取扱い上のご注意

- 万一、異常な匂いがしたり、発熱・発煙した場合はただちに電源を切り、当社までご相談ください。火災や故障の恐れがあります。
- 本機を分解したり、修理したりしないでください。保証範囲外になります。
- 本機は精密機械ですので強い衝撃を与えたり重いものを乗せたりしないでください。
- 本機を濡らしたり、湿度の高いところで使用・保管したりしないでください。
- 本機をベンジン等の溶剤や水等で濡れた布で拭かないでください。
- 直射日光の強いところや高温下で使用・保管しないでください。
- 子供の手の届かないところで使用・保管してください。けがや事故の原因になります。
- 電子機器の使用が制限されている場所で使用しないでください。
- 自動車、自転車などの運転中に使用しないでください。
- この取扱説明書をお手元に大切に保管して注意事項をお守りください。

1.2 電池取扱い上のご注意

電池の取扱い方を間違えると、液漏れや破損などにより、機器の故障や事故の原因となりますので、下記取扱い方法を守ってください。

- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- ショート(短絡)させたり分解しないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 熱を加えたり、火の中に入れたりしないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 水などに濡らさないでください。液漏れ・発熱・破裂等の原因になります。
- 万一、液漏れを起こして目や口などに入ったり場合や皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいに水で洗い流して、すぐに医師の治療を受けてください。

2. 仕様一覧

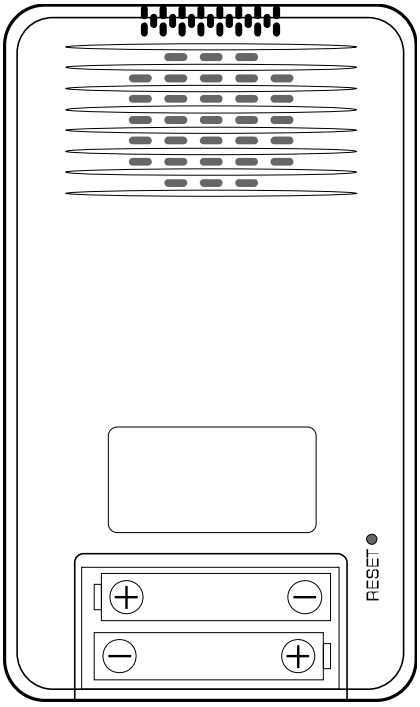
収録言語	Arabic（アラビア語）, Bengali（ベンガル語）, Bulgarian（ブルガリア語）, Burmuse（ビルマ語）, Cambodian（カンボジア語）, Cantonese（広東語）, Chinese（北京語）, Croatian（クロアチア語）, Czech（チェコ語）, Danish（デンマーク語）, Dutch（オランダ語）, English（英語）, Estonian（エストニア語）, Fillipino（フイリピノ語）, Finnish（フィンランド語）, French（フランス語）, German（ドイツ語）, Greek（ギリシャ語）, Hebrew（ヘブライ語）, Hindi（ヒンディー語）, Hungarian（ハンガリー語）, Indonesian（インドネシア語）, Italian（イタリア語）, Japanese（日本語）, Korean（韓国語）, Laos（ラオス語）, Latvian（ラトビア語）, Lithuanian（リトアニア語）, Malay（マレー語）, Malayalam（マラーヤラム語）, Mongolian（モンゴル語）, Nepali（ネパール語）, Norwegian（ノルウェー語）, Persian（ペルシャ語）, Polish（ポーランド語）, Portuguese（ポルトガル語）, Romanian（ルーマニア語）, Russian（ロシア語）, Serbian（セルビア語）, Shanghai Hua（上海語）, Singhalese（シンハラ語）, Slovakian（スロバキア語）, Slovenian（スロベニア語）, Spanish（スペイン語）, Swedish（スウェーデン語）, Tamil（タミール語）, Thai（タイ語）, Tibetan（チベット語）, Turkish（トルコ語）, Ukrainian（ウクライナ語）, Urdu（ウルドゥー語）, Vietnamese（ベトナム語）
言語データ	単語数： 約 20,000 語 × 52 言語 慣用句数:約 2,300 × 52 言語 上記語句数の他、非アルファベット言語にはアルファベット発音表記（日本語はローマ字表記）を収録 ネイティブ音声データ:全ての単語・慣用句
英英辞典	オックスフォード英英辞書 （ The New Oxford American Dictionary ） 約 8,0000 単語（見出し語/ネイティブ音声データ付） 収録語数:約 25 万語
録音可能時間	最大約 20 秒（内蔵マイク）

時計機能	アラームクロック（3アラーム） ワールドクロック（約360都市名対応） 夏時間設定 カレンダー表示
記録機能	52言語対応データバンク お気に入り機能（検索結果登録） 検索履歴
サイズ表	衣服（アメリカ,イギリス,日本,ドイツ（女性のみ）,ヨーロッパ） 靴（アメリカ,イギリス,イタリア,日本,フランス,スペイン）
計算機能	12 桁メモリー機能付き電卓 度量衡変換（温度、長さ、面積、重量等） 通貨変換（8種設定可能）
ラジオ	ワールドバンド FM ラジオ（76MHz～108MHz） 10 局プリセット
ゲーム	8種類
表示	119×120 DOT MATRIX バックライト付き
サイズ	79（W）× 133（D）× 18（H）[mm]（凸部を除く）
重量	約 145 g（ 電池重量を含む ）
電源	単 4 アルカリ電池（AAA）× 2
付属品	取扱説明書（日英中） 各国語入力用キーシート × 14 枚 イヤホン（FM アンテナ兼用） 単 4 アルカリ電池 × 2＊ ＊付属の電池は動作確認用です。電池寿命が仕様より短い場合があります。

3. 電池の装填･交換

3.1 電源スイッチを入れる前に

a) 単 4 アルカリ電池を極性（＋，－）に注意して正しく入れてください。
b) 仕様外電池（充電式電池など）は使用できませんのでご注意ください。



3.2 電池交換

電池が消耗してくると表示が薄くなり、画面に”LOW BATTERY”と表示されます。この状態になったら直ぐに電源スイッチを切って 2 本の単 4 アルカリ電池を交換して下さい。

電池寿命は電池の種類や使用状況によって異なります。バックライトを常時点灯した状態で使用していると電池の寿命が短くなります。電池の消耗を抑えるためにはバックライト OFF の状態でご使用ください。

単 4 電池の交換

a) 翻訳機の電源を切ります。
b) 電池蓋を下方向に押して外します。

c) 古い電池を新しい単 4 アルカリ電池 2 個と交換します。その際、電池の極性（＋,－）を正しくセットして下さい（電池収納部のイラストをご参照ください）。

d) 交換した電池が接点に接しているか確認して下さい。

e) 電池蓋を閉めます。

f) 電池交換後は表示言語が初期状態の英語に戻りますので、再度日本語に設定してください。また、時計もリセットされますので、時刻を再設定してください（→リセット：P.9）。

電池交換時は以下の点にご注意ください。

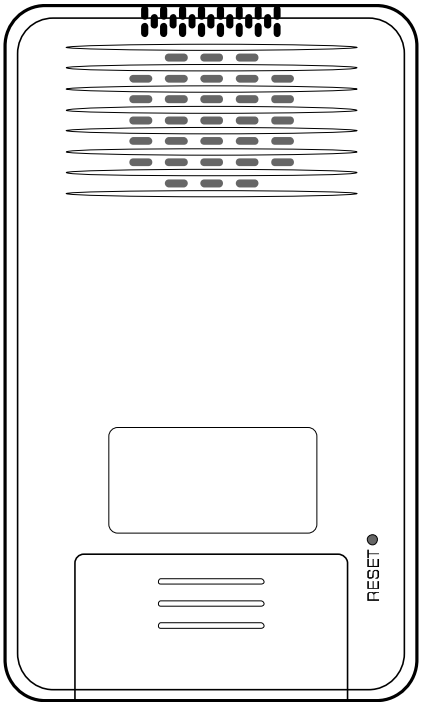
- 電池交換時は電源スイッチを切ってください。
- 放電した電池は直ぐに翻訳機から外してください。
- 単4電池交換時は、2本同時に交換してください。
- 古い電池と新しい電池を混在させて使用しないでください。
- 交換用の単4電池は、同時に購入した同メーカー同種の新品電池を使用して下さい。
- 種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 使用期限の異なる電池を混在させて使用しないでください。
- 電池の極性（＋，－）を正しくセットしてください。
- 交換後に動作が安定しない場合は一度リセット（P.9）してください。

  リセットすると、画面の表示言語と時間の設定内容が消去されますので、再度設定する必要があります。

- 付属の電池は動作確認用です。電池寿命が電池の仕様より短い場合があります。

4. 各部の名称と機能

4.1 背面・リセットスイッチ



本機の背面には電池ケース(単4電池×2)とリセットスイッチがあります。

リセット

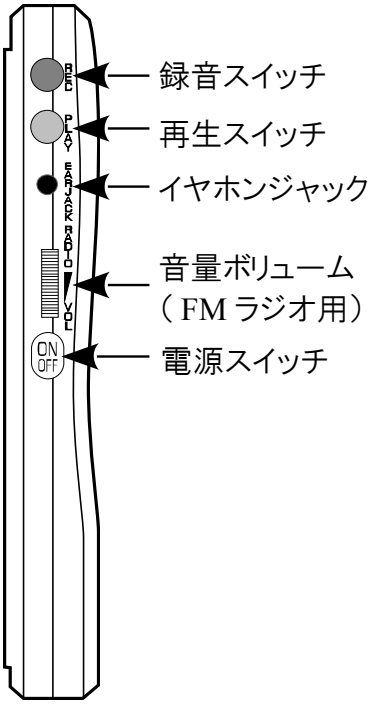
リセットスイッチは穴の奥にあります。電池を入れた状態でペン先などでこのスイッチを押すと工場出荷時の初期状態に戻すことができます。

リセットすると、画面表示言語、時計、アラーム等の設定は消去され工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。

「FM ラジオのプリセット」「データバンク」「通貨変換設定」「お気に入り」「履歴」は保持されます。

4.2 側面・録音再生スイッチ

本機の右側面には電源スイッチ、イヤホンジャック、録音・再生スイッチ、音量ボリュームがあります。



この音量ボリュームは FM ラジオの音量と、録音した音声の再生音量を調整するものです。

翻訳機に収録しているネイティブ音声の音量はキーボードで設定する必要があります。(→P.21)

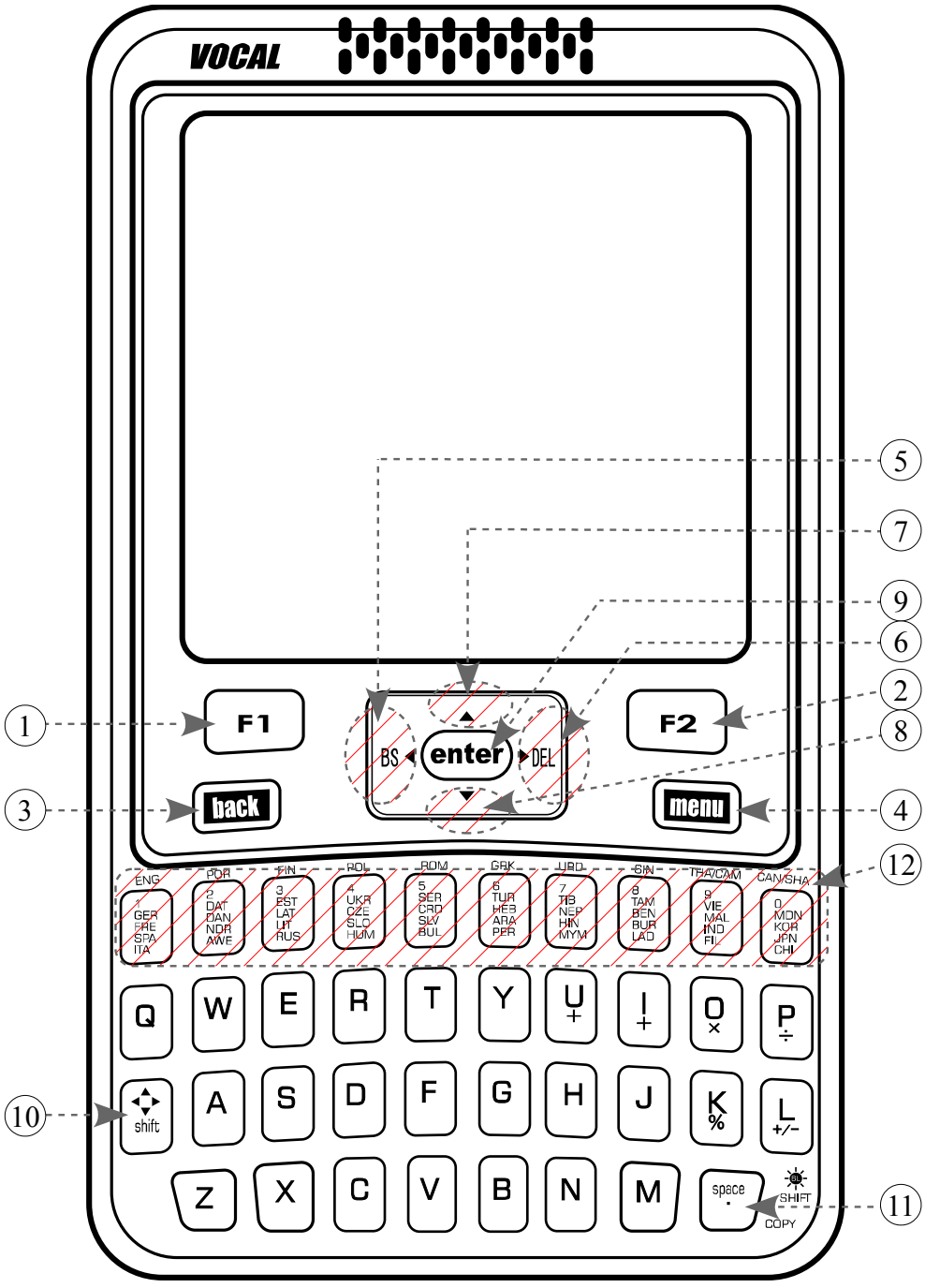
録音・再生

録音スイッチを押すと、本体右上のマイク入力音を約20秒間録音することができます(途中で録音を止めるにはもう一度録音スイッチまたは任意のキーを押します)。

再生スイッチを押すと、録音した音声を再生します(途中で再生を止めるには、もう一度再生スイッチまたは任意のキーを押します)。

この機能を使用すると、翻訳機に収録しているネイティブ音声と自分の声を録音したものを比較して、発音の練習することができます。

4.3 キーボード


VOCAL
F1
F2
BS
enter
DEL
back
menu
shift
space
SHIFT
COPY
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

① F1 :ファンクションキー1
画面左下に表示している機能に割り振られます。

② F2 :ファンクションキー2
画面右下に表示している機能に割り振られます。

③ back（バック）
一つ前の画面に戻ります。

④ menu（メニュー）
メニューを表示します。

⑤ BS（バックスペース）、◀（左矢印）
a. カーソルの左側1文字を消去します。
b. カーソルを左に移動します。（使用可能時は画面右端に表示）

⑥ DEL（デリート）、▶（右矢印）
a. カーソルの右側1文字を消去します。
b. カーソルを右に移動します。（使用可能時は画面右端に表示）

⑦ ▲（上矢印）
a. カーソルを上に移動します。（使用可能時は画面右端に表示）
b. shift 有効時は前ページキーとして機能します。

⑧ ▼（下矢印）
a. カーソルを下に移動します（使用可能時は画面右端に表示）
b. shift 有効時は次ページキーとして機能します。

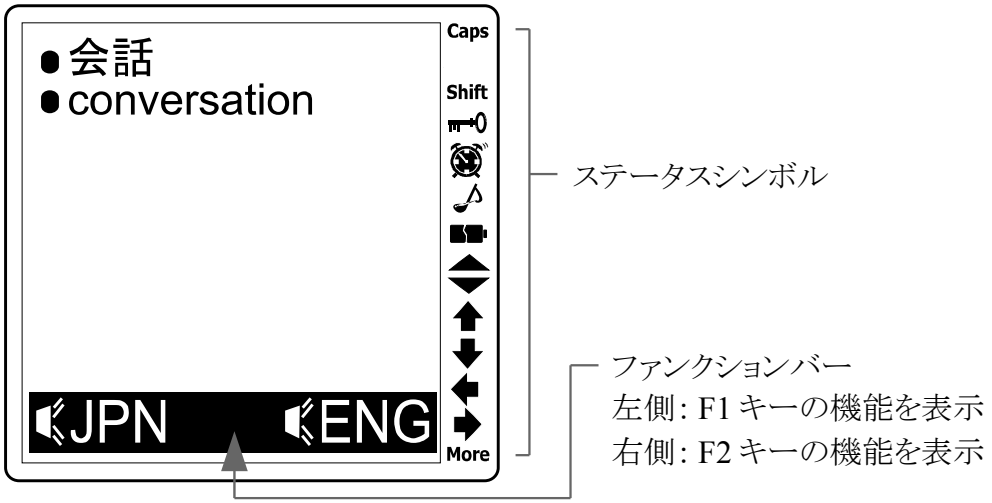
⑨ enter（決定）
a. 文字入力時や設定等の選択時は「決定」キーとして機能します。
b. 電卓機能使用時は＝キーとして機能します。

⑩ shift
a. 同じ文字キーで入力文字種や機能を一時的に切換えます（大文字小文字の切換え等）。
b. 2度押しで CAPS ロック（大文字入力）の ON/OFF を切り替えます。

⑪ space（スペース）
a. 空白を入力します。
b. 数値入力時は少数テンキーとして機能します。
c. shift 有効時はバックライト ON/OFF スイッチとして機能します。

⑫ 言語キー／数字キー
a. 入力言語、翻訳先言語の指定に使います。
b. 数値入力時は数字キーとして機能します。

4.4 画面表示(ステータス表示)



Caps	Caps(大文字入力)が有効になっていることを表します。
Shift	shift が有効になっていることを表します。
	データバンクがパスワードで保護されていることを表します。
	アラームが設定されていることを表します。
	キーサウンド・オンの状態であることを表します。
	電池が消耗していることを表します。
	shift + ▲ で前ページの表示が可能であることを表します。
	shift + ▼ で次ページの表示が可能であることを表します。
	◀ で左方向スクロール、または左方向にカーソル移動が可能であることを表します。
	▶ で右方向スクロール、または右方向にカーソル移動が可能であることを表します。
	▲ で上方向スクロール、または上方向にカーソル移動が可能であることを表します。
	▼ で下方向スクロール、または下方向にカーソル移動が可能であることを表します。
More	検索した単語に関連する単語・文例が他にもあることを表します。 (◀ ▶キーで関連する文例を表示します)

5. 電源を入れる

5.1 電源の ON/FOFF

本体右側面の電源スイッチを押すと電源が ON になり、通常は前回使用時に表示した画面を表示します（もう一度押すと電源が OFF になります）。

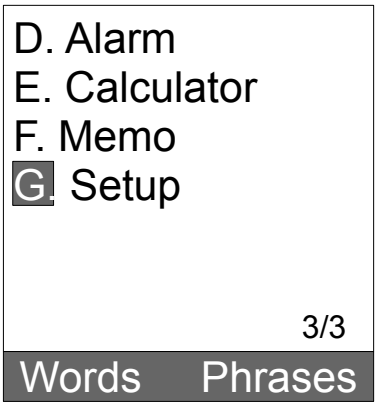
初回起動時、電池交換後、リセットした後は英語のメニューを表示しますので、メニュー表示を日本語に変更してください。

メニューが読めない言語になっている場合は、一度リセットして英語のメニューを表示するとわかり易くなります。

5.2 メニューを日本語表示に変更する

ここでは初期状態の 英語メニュー で説明しますが、どの言語でもメニュー並び順は同じですので、行頭の数字とアルファベットで判断してください。

1. menu キーを押してメニューを表示します。
2. ▼（下矢印）キー を15回押して3ページ目にある G. Setup を選択します。
3. shift キーに続けて ▼（下矢印） キーを押すとページ送りができ、より少ないキー操作で項目を選択することができます。
4. G. Setup を選択して enter キーを押すと、Setup の項目を表示します。
5. G.Setup を表示した状態で、「G」キー で直接選択しても Setup の項目を表示します。



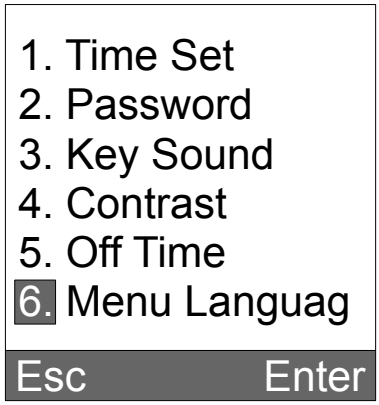
6. ▼（下矢印）を5回押し、「 6. 」を選択して enter キーを押すか、「6」キーで直接選択すると言語一覧（52ヶ国語）を表示します。

   前の画面に戻る場合は F1（ESC）キーまたは back キーを押します。

   ファンクションキーは画面下部に表示している機能に割り振られます。

   F1 ： ESC（エスケープ）キー

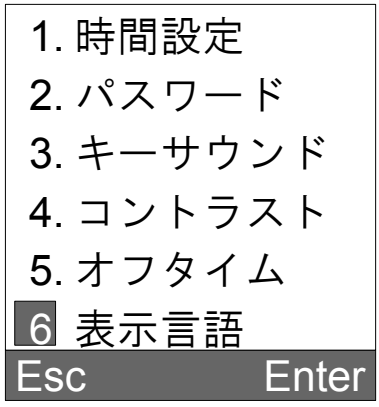
   F2 ： Enter（決定）キー



7. shift キーと ▼▲（矢印）キーで言語を選択して中央の enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すと、メニューを選択した言語で表示します。

   表示言語は、収録している52ヶ国語から任意に選択することができます。

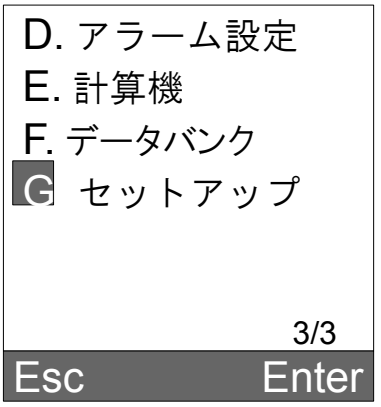
8. 10ページ目にある「日本語」を選択して、enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すと日本語のセットアップの項目を表示します。

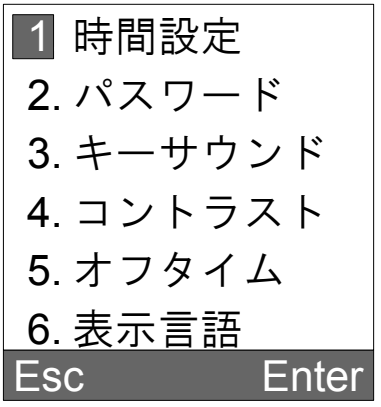


6. セットアップ

メニューの3ページ目から「G.セットアップ」を選択して enter キーを押すか、アルファベットの G キーで直接選択します。

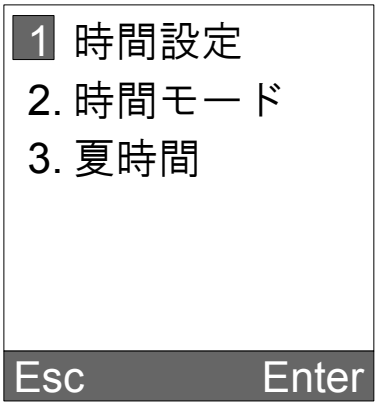
1. menu キーを押してメニューを表示します。
2. ▼(下矢印)キー を15回押して3ページ目にある「G. セットアップ」を選択します。
3. shift キーに続けて ▼(下矢印) キーを押すとページ送りができ、より少ないキー操作で項目を選択することができます。
4. 「G. セットアップ」を選択して enter キーを押すと、セットアップの項目を表示します。
5. 「G. セットアップ」を表示した状態で、アルファベットの「G」キー で直接選択してもセットアップの項目を表示します。





6.1 時間設定

セットアップの項目から「1. 時間設定」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「1」で直接選択すると、時間設定の項目を表示します。



6.1.1 時間設定

使用する地域(都市名)と現在時刻を設定します。

時間設定の項目から「1. 時間設定」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか数字キー「1」で直接選択すると、都市名と時刻を表示します。

この状態で都市名が点滅しています。点滅は変更可能であることを表し、上下キー(▲ ▼)で変更することができます。点滅部分は左右キー(◀ ▶)で移動することができます。

例) 都市名 : Tokyo と現在時刻を設定します。

先頭文字「T」を入入力すると T で始まる都市名をアルファベット順に表示します(最初は「Tahiti」と表示します)。上下キー(▲ ▼)で都市名 Tokyo を設定します。日本の都市名では「Fukuoka」「Nagoya」「Naha」「Osaka」「Sapporo」「Yokohama」などがあります。

次に、左右キー(◀ ▶)で月、日、時刻に点滅部分を移動させて、それぞれ上下キー(▲ ▼)で数値を設定し、enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すと時間設定を終了し時間設定の項目表示に戻ります。

曜日は年月日を設定すると自動的に表示します。手動で設定する必要はありません。

例では、6月1日2011年、14時15分を設定しています。

6.1.2 時間モード

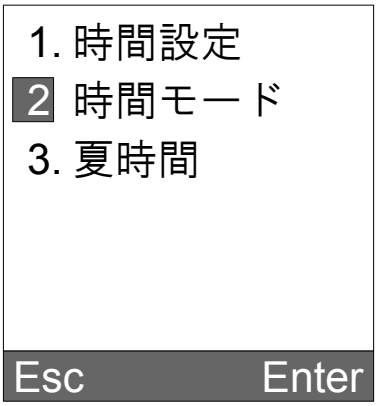
月日と時間表示モードを設定します。

時間設定の項目から「2. 時間モード」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「2」で直接選択すると、時間モードの設定画面を表示します。

上下キー(▲ ▼)で設定項目を選択して (▸を移動します)、左右キー(◀ ▶)で内容を設定します。

MM/DD	月／日　表示
DD/MM	日／月　表示
24-HR	24時間表示
12-HR	12時間表示

enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すと時間設定を終了し時間設定の項目表示に戻ります。

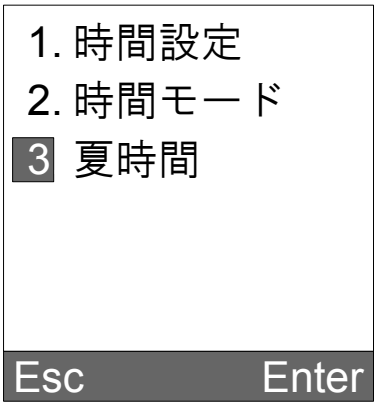


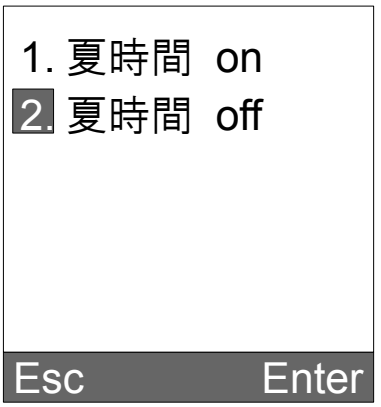
6.1.3 夏時間

夏時間モードを設定します。夏時間 on に設定すると、ローカルタイムだけ1時間進んだ状態になります。

時間設定の項目から「3. 夏時間」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「3」で直接選択すると、夏時間の設定画面を表示します。

上下キー(▲ ▼)で「夏時間 on」または「夏時間 off」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キーで直接選択すると、夏時間設定を終了し時間設定の項目表示に戻ります。





6.2 パスワード

データバンクの保護に使用するパスワードを設定します。

セットアップの項目から「2. パスワード」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「2」で直接選択すると、パスワード入力画面を表示します（パスワードが設定されていない場合はパスワード設定画面、パスワードが設定されてる場合はパスワード解除画面を表示します）。

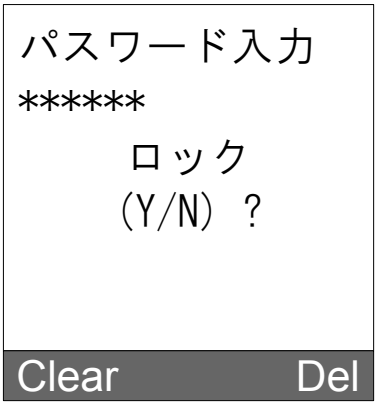
F1（Clear） 入力したパスワード（*表示）を全消去します。

F2（Del） 入力したパスワード（*表示）を1文字消去します。

Back セットアップの項目表示に戻ります。

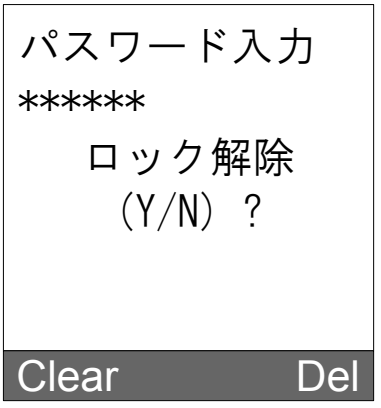
パスワード設定

設定するパスワードを入力して（入力文字は*で表示します）enter キーを押すと「ロック (Y/N) ?」と表示します。パスワードを設定する場合は Y、設定せずに戻る場合は N を押します。



パスワード解除

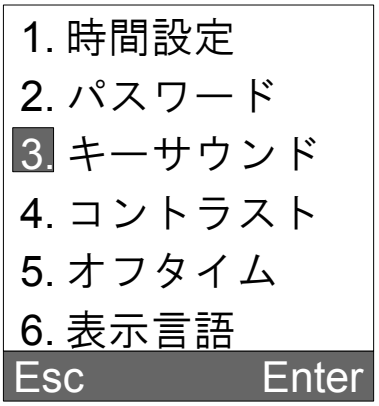
設定してあるパスワードを入力して（入力文字は*で表示します）enter キーを押すと「ロック解除 (Y/N) ?」と表示します。パスワードを解除する場合は Y、解除せずに戻る場合は N を押します。



6.3 キーサウンド

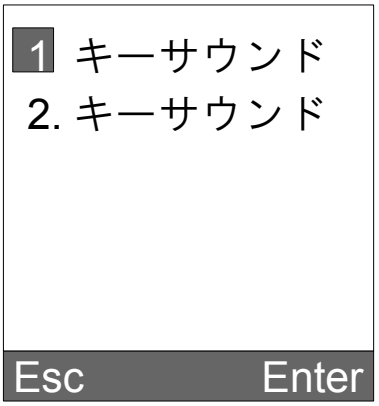
キー操作音の on/off を設定します。

セットアップの項目から「3. キーサウンド」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「3」で直接選択すると、キーサウンドの on/off 設定画面を表示します。



上下キー(▲ ▼)で「1. キーサウンド・オン」または「2. キーサウンド・オフ」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キーで直接選択すると、キーサウンド設定を終了してセットアップの項目表示に戻ります。

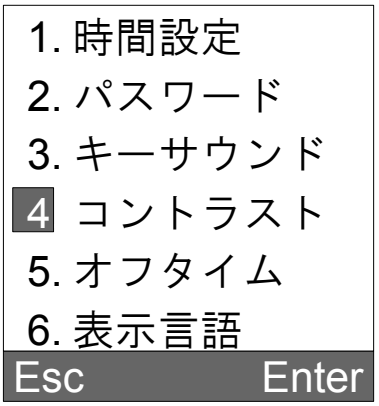
画面上には「キーサウンド」までしか表示できませんが、左右キー(◀ ▶)で文字をスクロールすると「・オン」「・オフ」が表示されます。



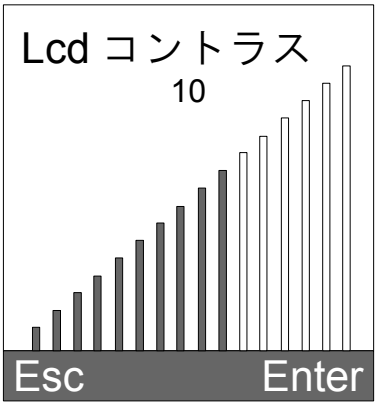
6.4 コントラスト

画面表示のコントラスト(文字の濃さ)を設定します。

セットアップの項目から「4. コントラスト」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「4」で直接選択すると、コントラスト設定画面を表示します。



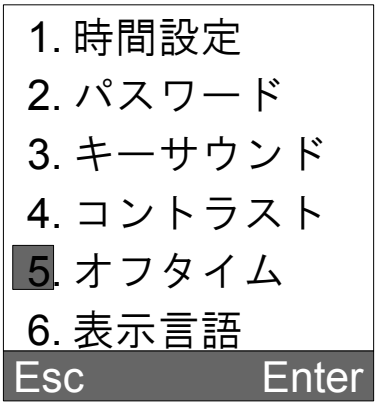
左右キー(◀ ▶)で好みのコントラスト(1～16)を選択して、enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すとコントラスト設定を終了してセットアップの項目表示に戻ります。



6.5 オフタイム

オフタイム（本機を放置したとき自動的に電源が切れるまでの時間）を設定します。

セットアップの項目から「5. オフタイム」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「5」で直接選択すると、オフタイム設定画面を表示します。



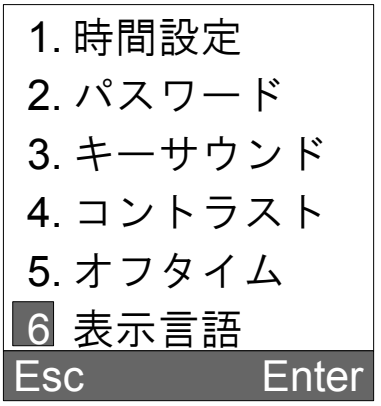
左右キー（ ◀ ▶ ）でオフタイム（1～15分）を選択して、enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すとオフタイム設定を終了してセットアップの項目表示に戻ります。

6.6 表示言語

表示言語は収録している52ヶ国語から選択することができますので、どの言語圏の方でも自分の国の言語で表示することがとができます。

また、各言語名はその言語の文字で表記しますので、日本語がわからない方でも設定することができます。

本機をリセットした場合、電池を外した場合は、表示言語が英語（工場出荷時状態）になります。「5.2 **メニューを日本語表示に変更する**（P.13）」をご参照の上、日本語表示に変更してください。



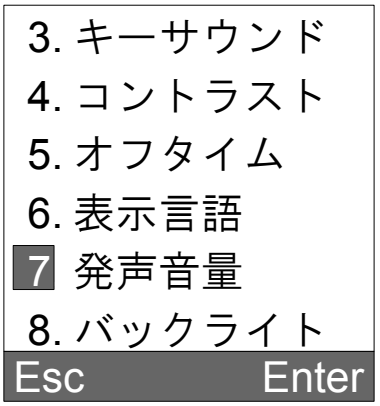
6.7 **発声音量**

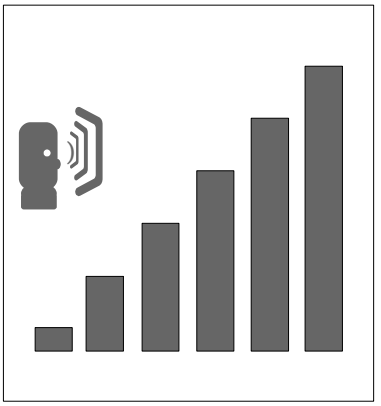
翻訳機に収録しているネイティブ音声の発声音量を設定します(ラジオ、録音再生音量は本体側面の音量ボリュームで設定します)。

セットアップの項目から「7. 発声音量」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「7」で直接選択すると、発声音量設定画面を表示します。

左右キー(◀ ▶)で好みの音量を選択して、enter キーを押すと音量設定を終了してセットアップの項目表示に戻ります。

翻訳機能で文例や単語を表示しているときに音量を調整したい場合は、enter キーを押すとこの音量設定画面を表示します(セットアップの項目表示に戻らなくても音量を調整できます)。



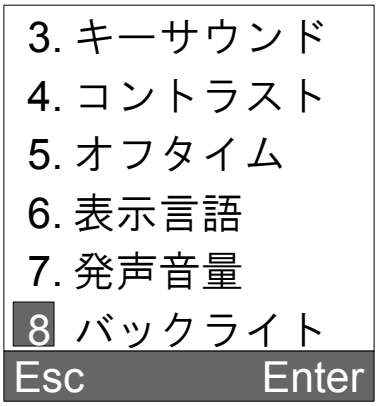


6.8 **バックライト**

液晶バックライトのオン／オフを設定します。

セットアップの項目から「8. バックライト」を選択して enter キーまたは enter に割振られた F2 キーを押すか、数字キー「7」で直接選択すると、発声音量設定画面を表示します。

上下キー(▲ ▼)で オン／オフを選択して、enter キーを押すと設定を終了してセットアップの項目表示に戻ります。

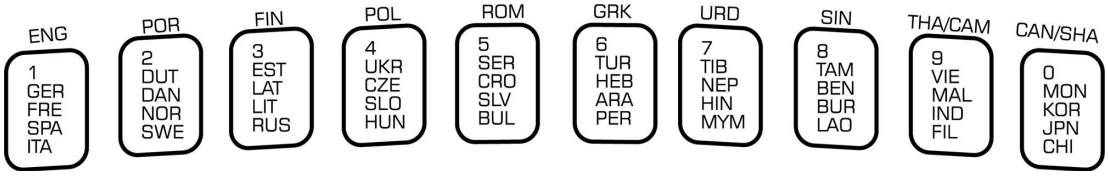


バックライトを常時オンにしていると、電池の消耗が早くなりますのでご注意ください。

他の機能を使用中にバックライトをオン／オフしたい場合は、shift キーに続いて space キーを押します。

7. 言語キーについて

言語キーは入力言語と翻訳先言語を指定するために使用します。言語キーはキーボード上部の数字キーと兼用で、各キーとその上部に5種類、右2つは6種類の言語略称が表記されています。



単語入力時は、表示言語と同じ言語の入力（表示言語とが日本語なら日本語入力）になりますが、言語キーで入力言語を選択することができます。

言語キー一覧

ENG 1 GER FRE SPA ITA	英語 ドイツ語 フランス語 スペイン語 イタリア語	POR 2 DUT DAN NOR SWE	ポルトガル語 オランダ語 デンマーク語 ノルウェー語 スウェーデン語
FIN 3 EST LAT LIT RUS	フィンランド語 エストニア語 ラトビア語 リトアニア語 ロシア語	POL 4 UKR CZE SLO HUN	ポーランド語 ウクライナ語 チェコ語 スロバキア語 ハンガリー語
ROM 5 SER CRO SLV BUL	ルーマニア語 セルビア語 クロアチア語 スロベニア語 ブルガリア語	GRK 6 TUR HEB ARA PER	ギリシャ語 トルコ語 ヘブライ語 アラビア語 ペルシャ語
URD 7 TIB NEP HIN MYM	ウルドゥ語 チベット語 ネパール語 ヒンディー語 マラヤラム語	SIN 8 TAM BEN BUR LAO	シンハリーズ語 タミール語 バングラディシュ語 ビルマ語 ラオス語
THA/CAM 9 VIE MAL IND FIL	タイ語 カンボジア語 ベトナム語 マレー語 インドネシア語 タガログ語（フィリピノ語）	CAN/SHA 0 MON KOR JPN CHI	広東語 上海語 モンゴル語 韓国語 日本語 中国語

8. 単語を検索する

メニューの「1. 単語」を選択して enter キーを押すと、日本語入力と表示します。

画面左下に Words の表示されているとき（F1 キーが Words に割り振られているとき）は F1 を押しても同様に日本語入力と表示します。

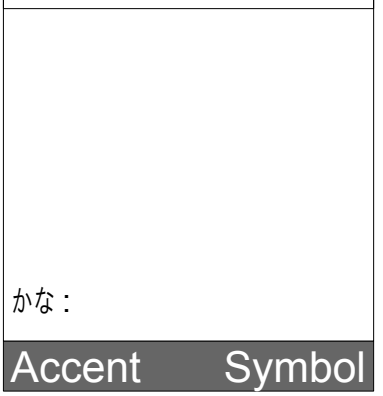
入力言語の初期値はになります表示言語が日本語場合は日本語入力になります。

キーを操作すると単語入力画面を表示します。入力言語が（日本語など）アルファベット言語でない場合、画面下部に入力方式を表示します。

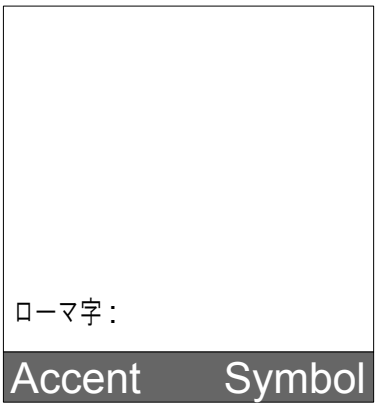
入力方式は前回使用時の方式を記憶しており、画面左下表示されます。

かな　　：かな入力

ローマ字　　：ローマ字入力



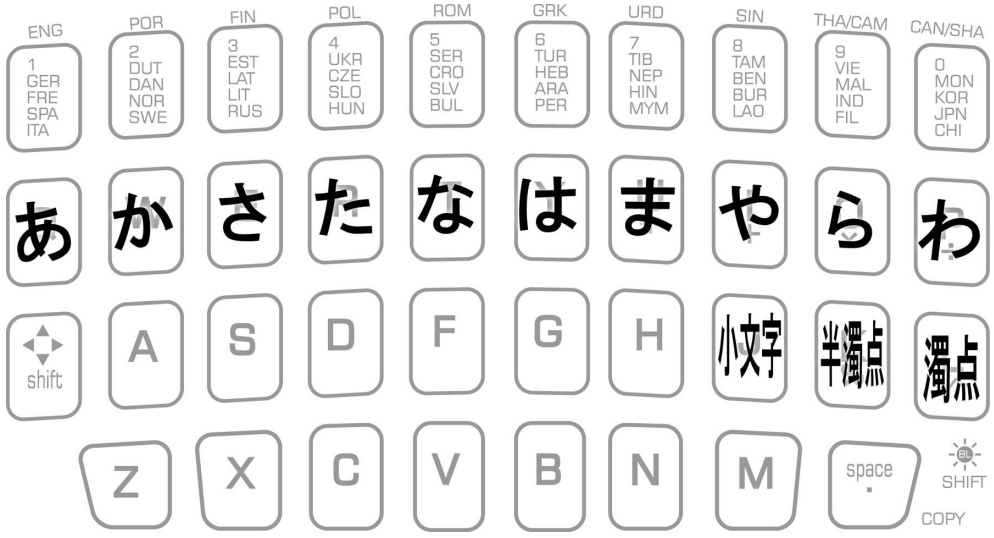
日本語入力方式「かな入力」と「ローマ字入力」の切換えは Accent に割り振られた F1 キーを押します。



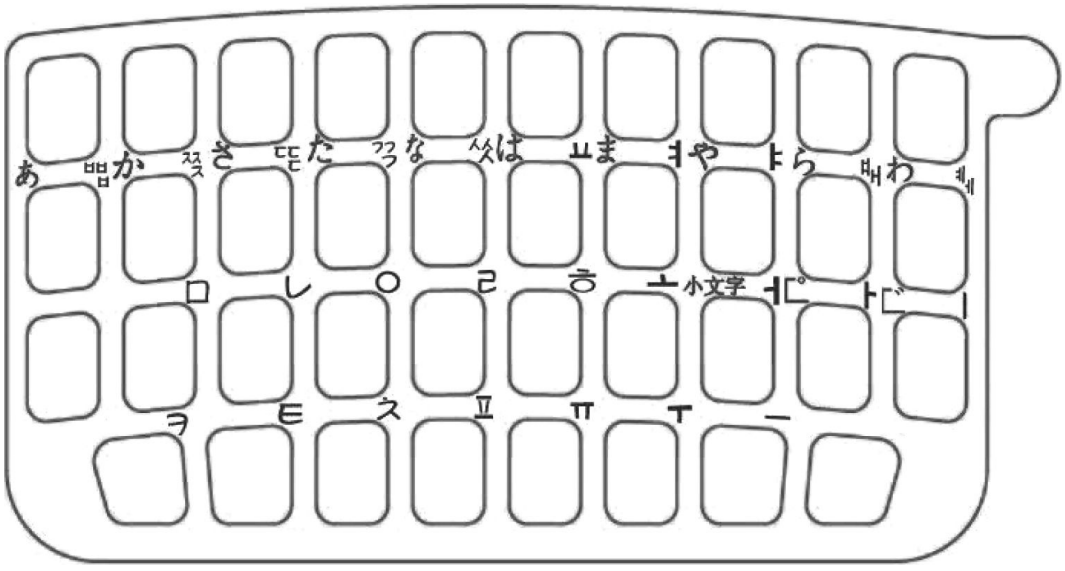
8.1 かな入力(携帯電話式あかさたな入力)

かなキーの配置

収録言語すべての入力方法をキーボードに印刷することはできません。キートップの印刷はアルファベットのみになっていますので、下記をご参照ください。



また、日本語・韓国語入力用キーシートも付属しますのでご活用ください。



かな入力方法

"あ(Q),か(W),さ(E),た(R),な(T),は(Y),ま(U),や(I),ら(O),わ(P)"キーを押して入力します。

携帯電話のかな入力と同様、"あ" を1回押すと「あ」、2回押すと「い」、3回押すと「う」というように、行頭文字を数回押すとひらがな1文字を画面下部に反転表示します。

反転表示したひらがなを一文字ずつ enter キーで決定して画面上部に入力します。

入力を修正する場合は一度画面上部に入力してから ◀ BS で消去します。

例:「りょこう」を検索する場合

り:〔O〕を 2 度押して "り" を表示し、enter キーを押して "り" を画面上部に移動します。

ょ:〔 I 〕を 3 度押して "よ" 表示し、小文字キー〔J 〕を押して、小文字 "ょ" に変換してから、enter キーで文字を画面の上部に移動します。

こ:〔W〕を 5 度押し、enter キーを押します。

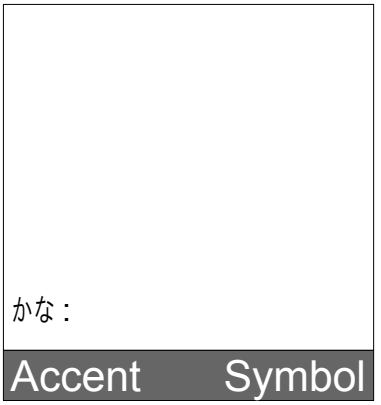
う:〔Q〕を 3 度押し、enter キーを押します。

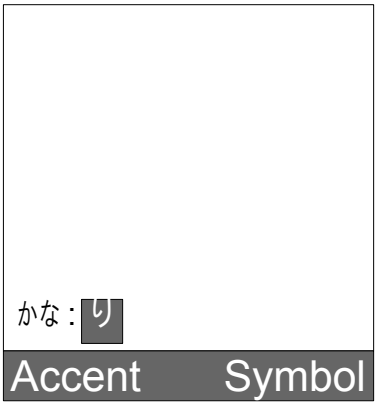
"りょこう" と表示されたら enter キーを押すと収録単語を 50 音順に表示します。

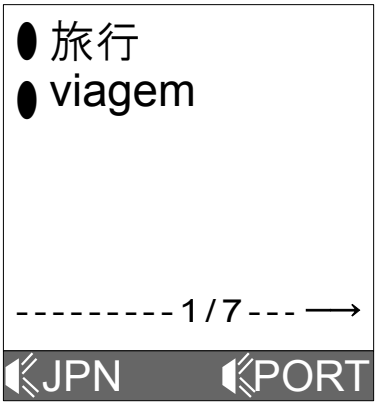
▲▼キーで「旅行」を選択して enter キーを押すと翻訳を表示します。また、入力途中であっても候補が表示されたら単語を選択することができます。

画面上に一瞬「記録あり 7 」と表示した後、「旅行」とその翻訳「viagem (ポルトガル語)」と表示します。

通常は翻訳先言語は前回使用時の言語を保持していますが、リセット後は工場出荷時設定のポルトガル語になります。







他の言語に翻訳する場合は、言語キーを押すと瞬時に押した言語の翻訳を表示します（言語キー：P.22 参照）。非アルファベット言語の場合はその言語の文字とアルファベット発音表記を表示します。

言語キー

を1回押すと英語の翻訳 journey を表示します。

検索時に画面に表示した「記録あり 7 」は入力単語に関して他に 7 種類の英訳または同音異義語、あるいは「旅行」という単語を含む慣用句などの関連語があることを意味します。

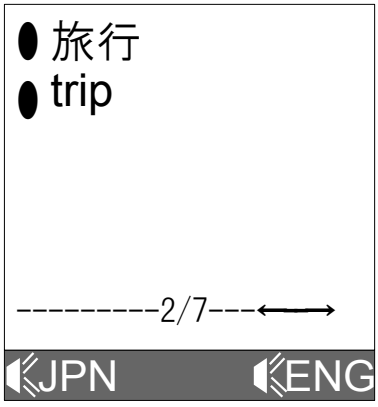
関連語がある場合は、翻訳表示時の画面下部に「------- 1/7 ---→」と関連語数とその表示順を表示し、画面右のステータス表示部には more を表示します（ステータス表示 P.12 参照）

◀ ▶ キーを押すと、関連する単語と慣用句を表示します。例の journey を表示した状態で ▶ キーを押すと trip を表示します。

旅行の英語訳を検索した場合は journey, trip, travel, tour の 4 単語と3つの慣用句が検索されます。52カ国語のデータは、この英単語/慣用句を各国語に翻訳したものを収録しています。

▲▼キーで "旅行" 前後の単語を順に表示します。

「旅行」の翻訳を検索した状態で▼キーを押すと次の収録単語「旅行者」とその訳を表示します。



翻訳を表示した状態でネイティブ音声の再生、音量調節などができます。

発声（ネイティブ音声）

F1 キー　：入力した言語（画面左下に表示）のネイティブ音声を再生します。

F2 キー　：翻訳先の言語（画面右下に表示）のネイティブ音声を再生します。

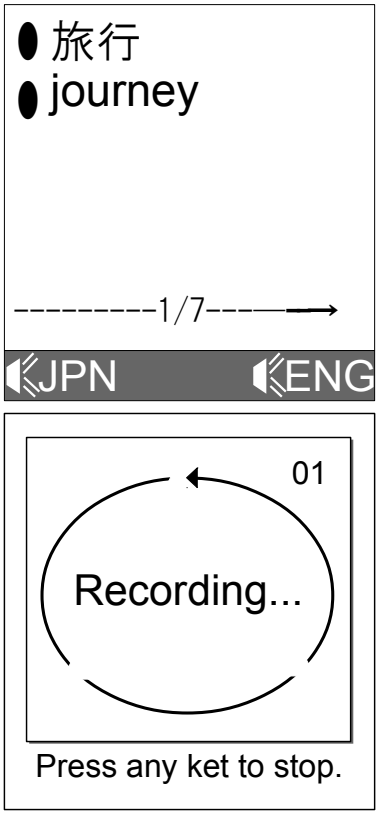
enter キー　：発声音量の調節（再度押すと翻訳表示に戻ります）。

録音

ネイティブ音声を再生した後、自分の発音を録音して比較練習することができます。

例：発音練習

1. F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生します。
2. 本体右側面の録音スイッチ（REC）を押して自分の声を録音します。
3. もう一度録音スイッチ（REC）または任意のキーを押して録音を終了します。
4. F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生。
5. 本体右側面の再生スイッチ（PLAY）を押して録音した自分の音声を再生します。
6. 4,5 を繰り返して発音を比較します。



「お気に入り」への登録

space（COPY）を押すと表示している翻訳を「お気に入り」に登録することができます（→P.44）。

かなキーの入力文字一覧（キーを押す毎に以下の文字を順に繰り返します）

Q	あ い う え お 小文字キー J で ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	Y	は ひ ふ へ ほ 濁点キー L で ば び ぶ べ ぼ 半濁点キー K で ぱ ぴ ぷ ぺ ぽ
W	か き く け こ 濁点キー L で が ぎ ぐ げ ご	U	ま み む め も
E	さ し す せ そ 濁点キー L で ざ じ ず ぜ ぞ	I	や ゆ よ 小文字キー J で ゃ ゅ ょ
R	た ち つ て と 濁点キー L で だ ぢ づ で ど	O	ら り る れ ろ
T	な に ぬ ね の	P	わ を ん

8.2 ローマ字入力

ローマ字入力キー一覧

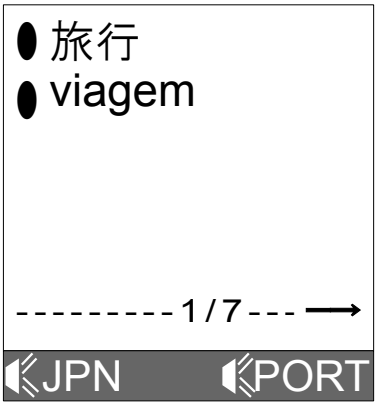
あ A	い I	う U	え E	お O
か KA	き KI	く KU	け KE	こ KO
さ SA	し SI	す SU	せ SE	そ SO
た TA	ち TI (CHI)	つ TU (TSU)	て TE	と TO
な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は HA	ひ HI	ふ HU (FU)	へ HE	ほ HO
ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や YA		ゆ YU		よ YO
ら RA (LA)	り RI (LI)	る RU (LU)	れ RE (LE)	ろ RO (LO)
わ WA				を WO
ん NN				
濁音・半濁音				
が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ ZA	じ ZI (JI)	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば BA	び BI	ぶ BU (VU)	べ BE	ぼ BO
ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
拗音・促音（小さい文字）				
ぁ XA	ぃ XI	ぅ XU	ぇ XE	ぉ XO
		っ XTU 子音(aiueo 以外)の2回連続押しでも入力できます		
ゃ XYA		ゅ XYU		ょ XYO
きゃ KYA		きゅ KYU		きょ KYO
ぎゃ GYA		ぎゅ GYU		ぎょ GYO
しゃ SYA(SHA)		しゅ SYU(SHU)	しぇ SYE(SHE)	しょ SYO(SHO)
じゃ ZYA(JA)		じゅ ZYU(JU)	じぇ ZYE(JE)	じょ ZYO(JO)
ちゃ CHA(TYA)		ちゅ CHU(TYU)	ちぇ CHE(TYE)	ちょ CHO(TYO)
ぢゃ DYA		ぢゅ DYU		ぢょ DYO
	てぃ TYI			
	でぃ DYI			
にゃ NYA	にぃ NYI	にゅ NYU	にぇ NYE	にょ NYO
ひゃ HYA		ひゅ HYU		ひょ HYO
びゃ BYA		びゅ BYU		びょ BYO
ぴゃ PYA		ぴゅ PYU		ぴょ PYO
ふぁ FA	ふぃ FI		ふぇ FE	ふぉ FO
みゃ MYA		みゅ MYU		みょ MYO
りゃ RYA(LYA)		りゅ RYU(LYU)		りょ RYO(LYO)

例:「りょこう」を検索する場合

ローマ字で RYOKOU と入力して「りょこう」と表示されたら enter キーを押すと収録単語を 50 音順に表示します(日本語入力方法の切換え→P.23)。

▲▼キーで「旅行」を選択して enter キーを押すと翻訳を表示します。また、入力途中であっても候補が表示されたら単語を選択することができます。

画面上に一瞬「記録あり 7 」と表示した後、「旅行」とその翻訳「viagem (ポルトガル語)」と表示します。



通常は翻訳先言語は前回使用時の言語を保持していますが、リセット後は工場出荷時設定のポルトガル語になります。

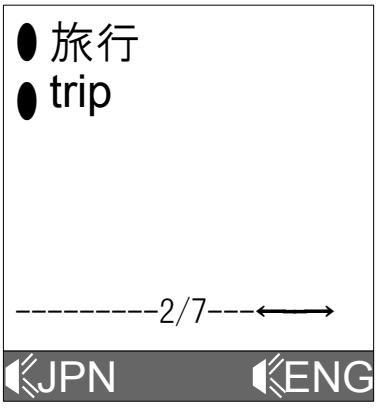
他の言語に翻訳する場合は、言語キーを押すと瞬時に押した言語の翻訳を表示します(言語キー: P.22 参照)。非アルファベット言語の場合はその言語の文字とアルファベット発音表記を表示します。

言語キー [1 GER FRE SPA ITA ENG] を1回押すと英語の翻訳 journey を表示します。

検索時に画面に表示した「記録あり 7 」は入力単語に関して他に 7 種類の英訳または同音異義語、あるいは「旅行」という単語を含む慣用句などの関連語があることを意味します。

関連語がある場合は、翻訳表示時の画面下部に「------- 1/7 ---→」と関連語数とその表示順を表示し、画面右のステータス表示部には more を表示します(ステータス表示 P.12 参照)

◀ ▶ キーを押すと、関連する単語と慣用句を表示します。例の journey を表示した状態で ▶ キーを押すと trip を表示します。



旅行の英語訳を検索した場合は journey, trip, travel, tour の 4 単語と3つの慣用句が検索されます。52カ国語のデータは、この英単語/慣用句を各国語に翻訳したものを収録しています。

▲▼キーで "旅行" 前後の単語を順に表示します。

「旅行」の翻訳を検索した状態で▼キーを押すと次の収録単語「旅行者」とその訳を表示します。

翻訳を表示した状態でネイティブ音声の再生、音量調節などができます。

発声（ネイティブ音声）

F1 キー　：入力した言語（画面左下に表示）のネイティブ音声を再生します。

F2 キー　：翻訳先の言語（画面右下に表示）のネイティブ音声を再生します。

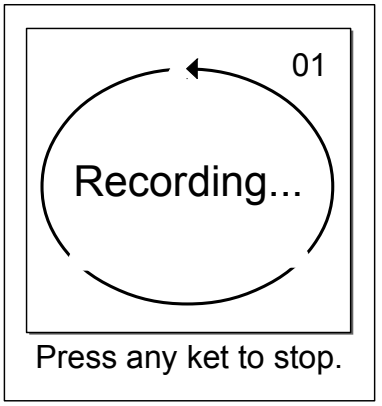
enter キー　：発声音量の調節（再度押すと翻訳表示に戻ります）。

録音

ネイティブ音声を再生した後、自分の発音を録音して比較練習することができます。

例：発音練習

1. F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生します。
2. 本体右側面の録音スイッチ（REC）を押して自分の声を録音します。
3. もう一度録音スイッチ（REC）または任意のキーを押して録音を終了します。
4. F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生。
5. 本体右側面の再生スイッチ（PLAY）を押して録音した自分の音声を再生します。
6. 4,5 を繰り返して発音を比較します。



「お気に入り」への登録

space（COPY） を押すと表示している翻訳を「お気に入り」に登録することができます（→P.44）。

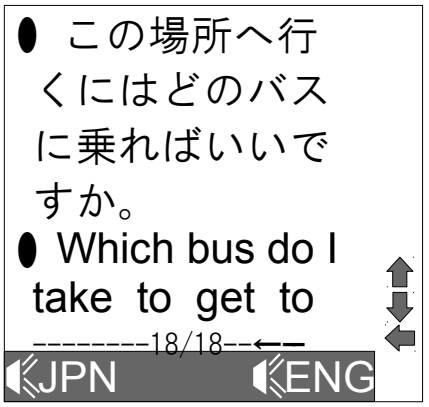
8.3 文字表示と入力訂正

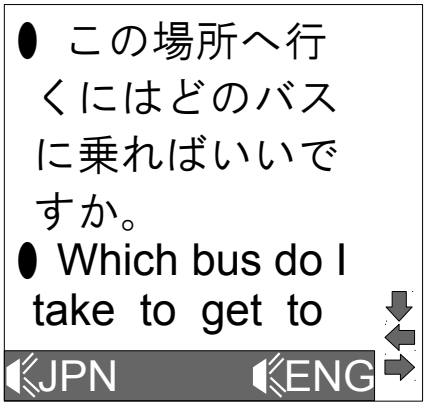
文例などが1画面に表示しきれない場合

単語・文例とその翻訳、アルファベット発音表記が1画面に収まらない場合は、▼キーを押すと隠れていた行を順にスクロール表示します。

単語を入力して検索したときは常時 ⬇ が表示されます(「次の単語表示(50 音順)」と同じキーです)ので、ご注意ください。

場面別のカテゴリーから慣用句を検索した場合(P.37)は、スクロール表示可能なときだけ画面右のステータス表示部に表示部に ⬇ を表示されます。





入力した単語が収録されていない場合

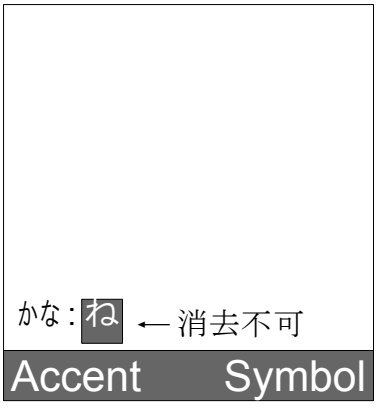
「near」と表示した後、収録されている言葉の中から音順が最も近い単語を表示します。

入力文字の訂正

間違えた入力を取り消したい場合は BS ◀キーを押すと最後に入力した1文字を取消します。

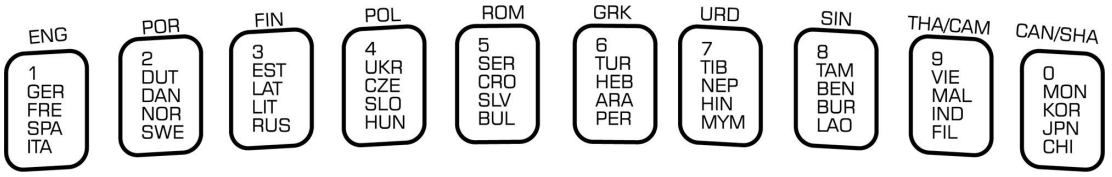
日本語の「かな入力」時、下部のかな入力エリアに反転表示している状態では入力文字を取り消すことができません。

一度 enter キーを押して、入力文字を上部の単語エリアに移動してから BS ◀キーで1文字ずつ消去してください。



8.4 外国語入力

本機はメニュー表示に設定した言語だけでなく、収録している他の 51 ヶ国語を入力して翻訳を検索することができます（言語キー→P.22）。



各国語の入力方法は基本的にその言語圏で使用されているパソコンのキーボード入力と同様の方法です。キー配置については付属のキーシートをご参照ください。

8.4.1 ヨーロッパ系言語の入力

入力補助

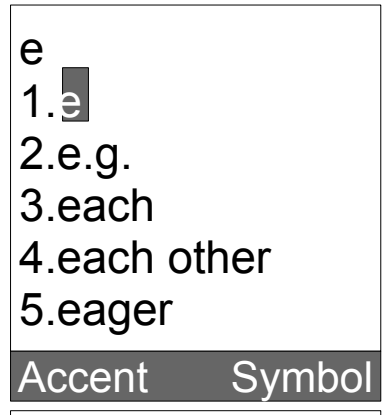
ヨーロッパ系のアルファベット表記言語に対しては、文字入力したときに収録単語をスペル順に表示する機能があります。

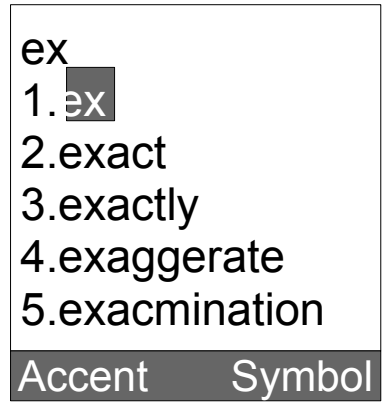
スペルを途中まで入力して、▲▼キーで単語を選択して翻訳することができます。

例えば、単語入力時に ENG 1 GER FRE SPA ITA キーを押して英語入力に変更し、「e」と入力すると e / e.g. / earch ..... 、続いて「x」を入力し「"ex"」とすると、ex / exact / exactly..... というように収録している単語をスペル順に表示します。

このように途中までの入力でスペル順に表示した状態で▲▼キーで単語を選択して素早く入力することができます。

この入力補助は日本語・中国語・韓国語などの非アルファベット言語入力時には機能しない場合があります。





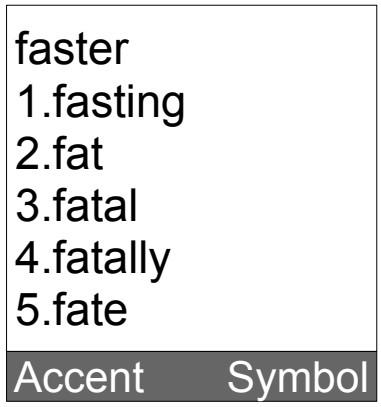
屈折語

英語入力時は、屈折語を入力したときに元の単語を表示する機能があります。

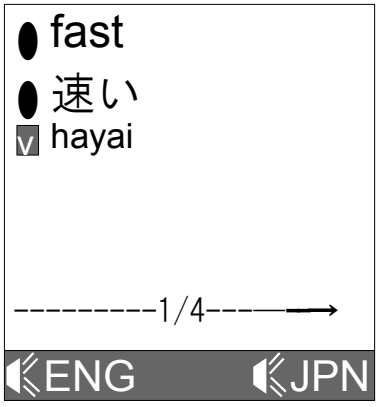
例：faster

1. 単語入力で、[ENG 1 GER FRE SPA ITA] を 1 回押して英語入力に変更します。

2. 「faster」と入力します。
3. 「1.fasting / 2.fat / 3.fatal / 4.fatally / 5.tate」を表示します。
4. このまま enter キーを押すと「fast」の翻訳を表示します。



5. [CAN/SHA 0 MON KOR JPN CHI] を数回押して日本語訳表示にすると、「fast」の日本語訳「速い」を表示します。



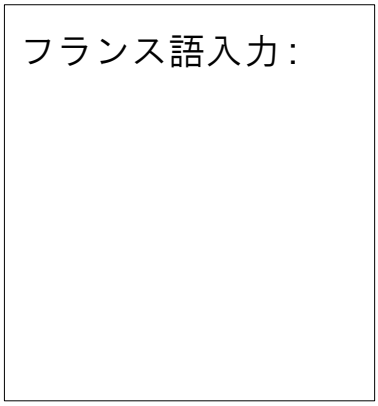
アクセント記号

ヨーロッパ言語のアクセント記号付き文字は、普通にアルファベットを入力した後、(accent に割り振られた)F1 キーを押すと入力言語のアクセント記号付き文字を表示されます。

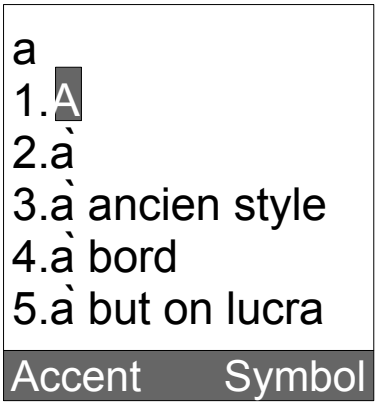
入力言語にアクセント記号がない文字を入力している場合は、(accent に割り振られた)F1 キーを押しても記号は表示されません。

例:フランス語の場合

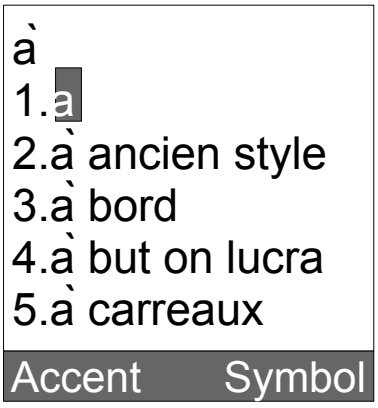
1. 単語入力で、ENG 1 GER FRE SPA ITA を 3 回押してフランス語入力に変更します。



2. 「a」を入力すると「a」で始まる単語を表示します。



3. (accent に割り振られた)F1 キーを押すと、"à"、さらに F1 キーを押すと、"á" を表示します。

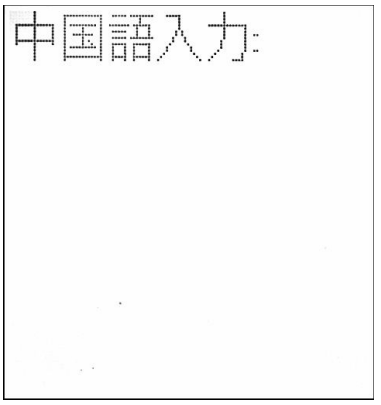


8.4.2 中国語の入力方法

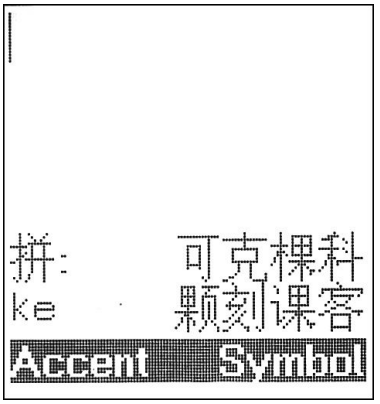
中国語は発音をアルファベット表記で入力します。

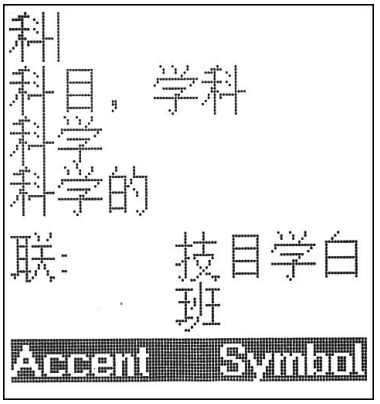
例:北京語"科学"の入力方法

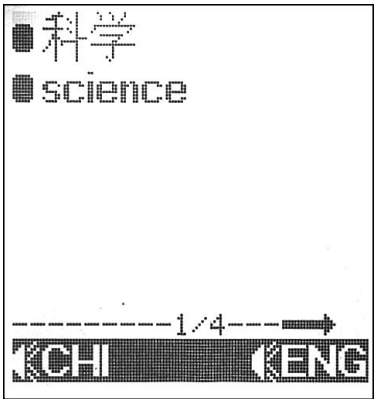
1. 単語入力で、CAN/SHA を数回押して中国語入力に変更します。



2. 〔科〕の発音〔KE〕を入力すると〔KE〕の発音に該当する文字と入力選択用の数字が8文字ずつ表示されます。表示された8文字は数字キー 1～8 で選択して入力します。
3. 数字キー 4 を押して〔科〕を選択すると〔科〕が画面上部に表示され、続く文字の候補が表示されます。
4. 〔科〕の入力と同様に数字キー 3 を押して〔学〕を選択します。
5. 〔学〕の入力は〔科〕と同様に、発音〔XUE〕を入力して発音に該当する候補から選択することもできます。
6. 画面上部に「科学」と入力できたら enter キーを押すと一瞬「記録あり 4」と表示した後、sience と翻訳を表示します(例は英語)。
7. 「記録あり 4」は入力単語に関して他に 4 種類の関連語があることを意味しています。関連語がある場合には、表示部右に more と表示し、▶キーで関連する単語と慣用句を順に表示します。
8. 翻訳先の言語を変更するには、翻訳先の言語キー(P.22)を押します。





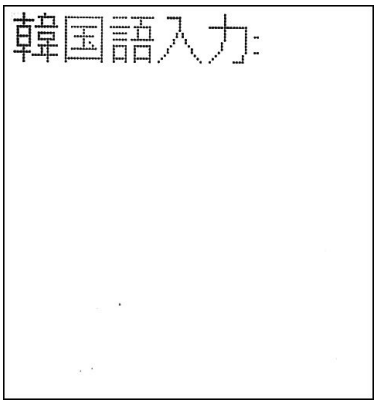


8.4.3 韓国語の入力方法

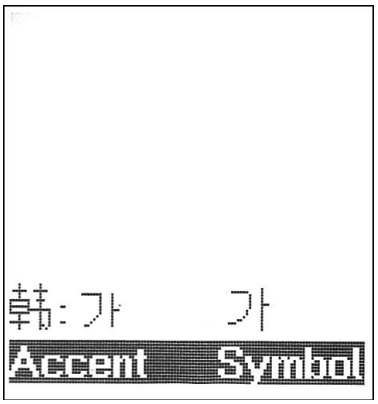
ハングル文字は何種類かのパーツから構成されているので、パーツ毎に下の例の要領で入力してください。

キーボード配置は付属のハングル文字を記載したキーシートをご参照ください。基本的にパソコン用の韓国語キーボードと同様の配列になっています。

例: 가장の入力方法

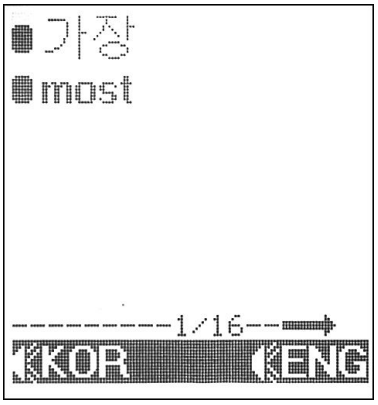


1. 単語入力で、CAN/SHA 0 MON KOR JPN CHI を数回押して韓国語入力に変更します。
2. "ㄱ" (R) と "ㅏ" (K) を続けて押すとハングル文字 "가" を表示します。



3. enterキーを押すと "가" が画面上部に入力されます。
4. 次に "ㅈ" (W), "ㅏ" (K), "ㅇ" (D)を続けて押して "장" を表示しま
5. enterキーを押して画面上部に "가장" と入力します。

6. enterキーを押すと一瞬「記録あり 16」と表示してから「most」と翻訳されます(例は英語)。
7. 「記録あり 16」は入力単語に関して他に 16 種類の関連語があることを意味しています。関連語がある場合には、表示部右に more と表示し、▶キーで関連する単語と慣用句を順に表示します。
8. 翻訳先の言語を変更するには、翻訳先の言語キー(P.22)を押します。



9. 慣用句の翻訳

9.1 カテゴリー一覧

約2,300の慣用句が16の主カテゴリー、147のサブカテゴリーに分類されています。

1. コミュニケーション フレーズ ありがとう 謝罪 聞き返す 基本的質問 あいさつ 別れの言葉 会話 招待 お悔やみの言葉 感情 喧嘩 祝福 愛の表現	**2. 宿泊** ホテルを探す 予約 チェックイン フロント ルームサービス 洗濯 電話交換手へ 問題 ビジネスセンター チェックアウト	**3. 食事** レストランを探す 料理屋の予約 料理の注文 ウェイターのサービス 支払 中華料理･北京料理 中華料理･上海料理 中華料理･四川料理 中華料理･広東料理 日本料理 タイ料理 ベトナム料理 韓国料理 インド料理 フランス料理 イタリア料理 メキシコ料理 洋食
4. 観光 出国 機内にて 入国 観光案内 観光/ツアー 両替 写真	**5. 交通** 飛行機 船 電車 地下鉄 タクシー バス 車 地図	**6. 娯楽** レクリエーション 飲み屋 ナイトクラブ カラオケ ディスコ サウナ カジノ
7. 買い物 店を探す 買う 値切る 支払い 服/仕立屋	**8. 緊急事態** 助けを求める 落し物/盗難 急病/怪我 症状/病気 病院 薬局	**9. 通信/郵便** 郵便 電話

10. ビジネス会話	11. 基本	12. 一般常識
会議 支払い条件 信用状(エルシー) 船積書類 一般貿易協定 インタビュー(面接)	数字・数 時間 日/週 月 色 形 位置 単位	天気/地理 国 都市 リゾート地 動物 植物 虫
13. 生活	14. 食べ物	15. 人間
住まい 電気製品 家具 寝具 服 靴/靴下類/帽子 サイズ/材質 トイレタリー 化粧品 スキンケア 宝石とアクセサリ お土産 事務用品 通信機器 工具	飲物 肉 野菜 シーフード 日常の食べ物 バーのスナック 果物 食べることに関して 味 料理 調味料 中華のデザート 洋食デザート ヤムチャ 洋食のスナック お酒 ディナーセット	家族 教育 職業 結婚 人種 宗教 社会 お祭 星座 音楽/楽器 干支
		16. スポーツ
		球技 ウォータースポーツ 一般スポーツ 試合用語 水泳 ゴルフ

9.2 カテゴリー表示

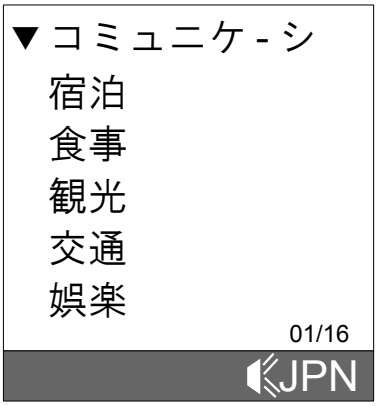
メニューの「2. 文例」を選択して enter キーを押すと、主カテゴリー一覧を表示します。

画面右下に Phrases の表示されているとき（F2 キーが Phrases に割り振られているとき）は F2 を押しても同様に主カテゴリー一覧を表示します。

日本語表示のメインカテゴリーでは、「コミュニケーション」は「コミュニケー」までしか表示できません。

このように、カテゴリー名が1行に表示しきれない場合は画面右下のステータスエリアに ➡ を表示し、▶キーで隠れた文字をスクロール表示します。

また、日本語音声に割り振られた F1 キーを押すと選択しているカテゴリー名のネイティブ音声を再生します。



外国語でカテゴリー名を表示する

表示言語を変更しなくても、カテゴリー表示の状態で言語キーを押すと、カテゴリー名を外国語で表示することができます。

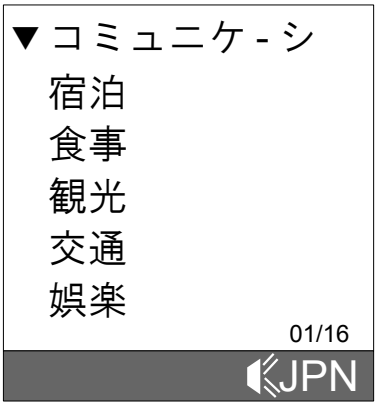
例：英語のカテゴリー表示

1. ENG 1 GER FRE SPA ITA を1回押すと英語でカテゴリー名を表示します。
2. 英語音声に割り振られた F1 キーを押すと選択しているカテゴリー名のネイティブ音声を再生します。

一時的に外国の方に使用していただくときなどに便利です。

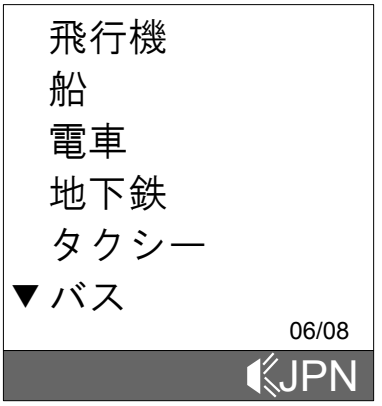
9.3 慣用句の翻訳

表示した主カテゴリーを選択して enter キーを押すとサブカテゴリー表示し、続いてサブカテゴリーを選択して enter キーを押すとサブカテゴリー内の慣用句とその翻訳を順に表示します。



例:バスに関する文例

1. 主カテゴリーの「交通」を選択して enter キーを押すと交通に関するサブカテゴリーを表示します。

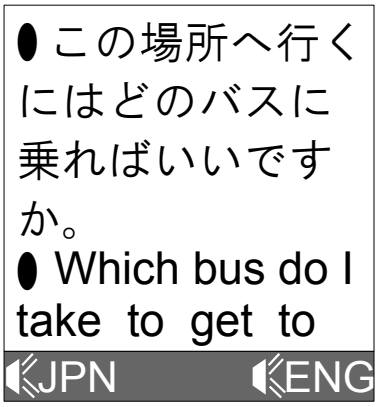


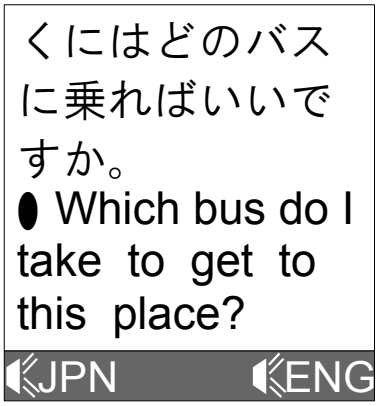
2. サブカテゴリーの「バス」を選択して enter キーを押すとバスに関する文例とその翻訳(例では英語)を表示します。

3. 他の言語の翻訳を見る場合は、言語キー(P.22)を使用します。非アルファベット言語の場合はその言語の文字とアルファベット発音表記を表示します。

4. ▶キーでバスに関する文例を収録順に表示します。

5. 1画面で表示しきれない場合は画面右側のステータス表示部に ⬇ が表示されます。▼で下方向にスクロールして表示します。





翻訳を表示した状態でネイティブ音声の再生、音量調節などができます。

発声（ネイティブ音声）

F1 キー　：入力した言語（画面左下に表示）のネイティブ音声を再生します。

F2 キー　：翻訳先の言語（画面右下に表示）のネイティブ音声を再生します。

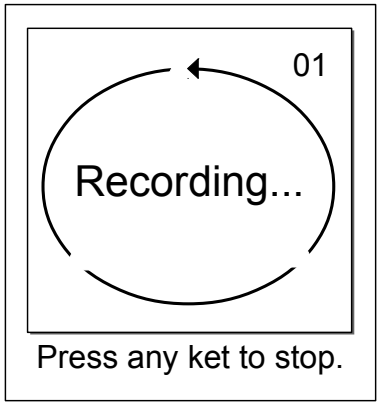
enter キー　：発声音量の調節（再度押すと翻訳表示に戻ります）。

録音

ネイティブ音声を再生した後、自分の発音を録音して比較練習することができます。

例：発音練習

1. F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生します。
2. 本体右側面の録音スイッチ（REC）を押して自分の声を録音します。
3. もう一度録音スイッチ（REC）または任意のキーを押して録音を終了します。
4. F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生。
5. 本体右側面の再生スイッチ（PLAY）を押して録音した自分の音声を再生します。
6. 4,5 を繰り返して発音を比較します。



「お気に入り」への登録

space（COPY）

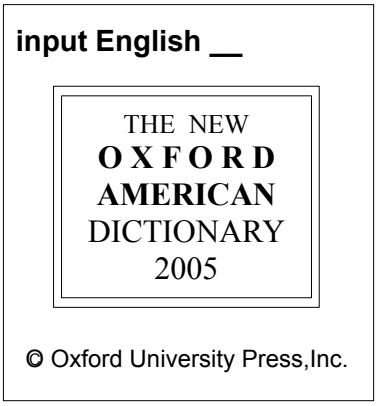
を押すと表示している翻訳を「お気に入り」に登録することができます（→P.44）。

あらかじめ、旅先などで使いそうな文例を「お気に入り」に登録しておくと便利です。

10. オックスフォード英英辞書

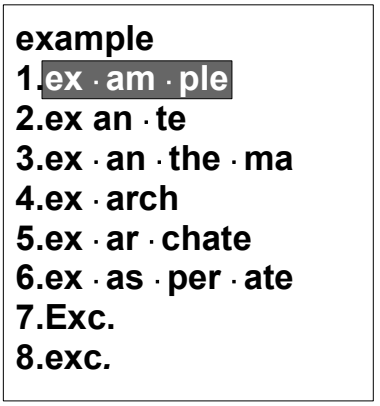
メニューから「5. Oxford 英英辞書」を選択して enter キーを押すとオックスフォード英英辞書の表紙を表示します。

表紙表示時のステータス表示部には▼を表示し、ページ送り(shift + ▼)キーで、辞書の表記方法など(英語)を表示します。

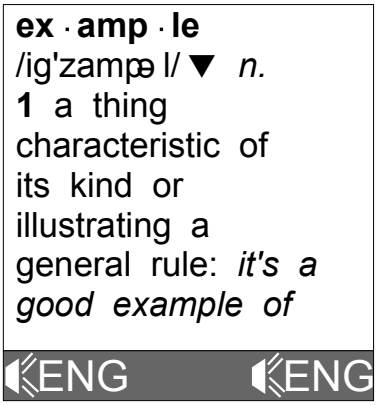


単語を入力して enter キーを押すと英英辞書の内容を表示します。キー

例:example



1. example とアルファベットで入力して、enter キーを押すと辞書の内容を表示します。
2. 入力途中には、入力した文字で始まる収録単語をスペル順に表示します。この状態で▲▼キーで単語を選択して enter キーを押すと早く検索することができます。
3. 辞書の内容が1画面で表示しきれない場合は、画面右側のステータス表示部に ⬇ が表示されます。▼で下方向にスクロールして表示します。



辞書の内容を表示した状態で、検索単語のネイティブ音声の再生、音量調節などができます。

発声（ネイティブ音声）

F1/F2 キー：検索した単語のネイティブ音声を再生します。

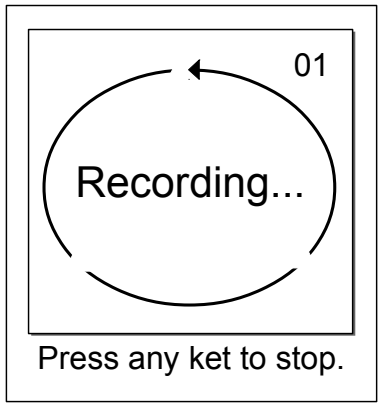
enter キー　：発声音量の調節（再度押すと辞書表示に戻ります）。

録音

ネイティブ音声を再生した後、自分の発音を録音して比較練習することができます。

例：発音練習

1. F1/F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生します。
2. 本体右側面の録音スイッチ（REC）を押して自分の声を録音します。
3. もう一度録音スイッチ（REC）または任意のキーを押して録音を終了します。
4. F1/F2 で翻訳先のネイティブ音声を再生。
5. 本体右側面の再生スイッチ（PLAY）を押して録音した自分の音声を再生します。
6. 4,5 を繰り返して発音を比較します。



「お気に入り」への登録

space（COPY）

を押すと表示している翻訳を「お気に入り」に登録することができます（→P.44）。

あらかじめ、旅先などで使いそうな文例含んだ単語を「お気に入り」に登録しておくと便利です。

11. お気に入り

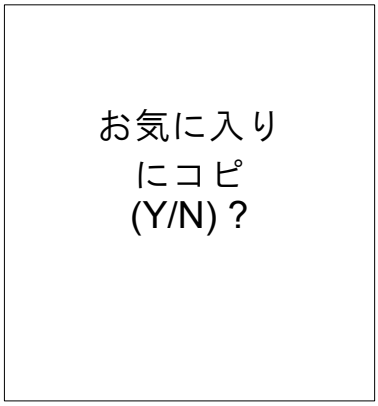
本機には、検索した単語・慣用句を「お気に入り」に登録しておく機能があります（最大記録数：99）。

- 旅先や仕事で使用しそうな単語や慣用句をあらかじめ検索して、登録しておくと便利です。
- 語学学習・発音練習に使用する場合は、練習用の単語や文例を登録しておくと繰り返し練習に便利です。

登録方法

1. 単語・慣用句の翻訳または英英辞書の単語を検索して、目的とする項目を表示します。
2. 翻訳を表示した状態で space（COPY）を押すと登録画面を表示します。
3. 登録する場合は〔Y〕を押すと、「お気に入り」に登録して元の翻訳表示または辞書表示に戻ります。

   登録しない場合は〔N〕を押すと元の翻訳表示または辞書表示に戻ります。



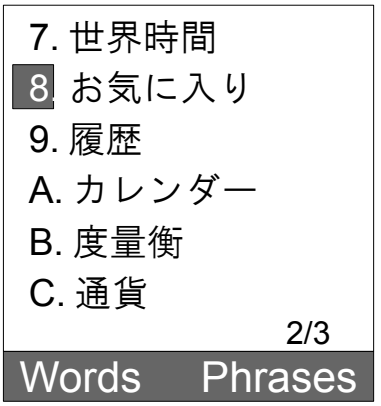
注意：

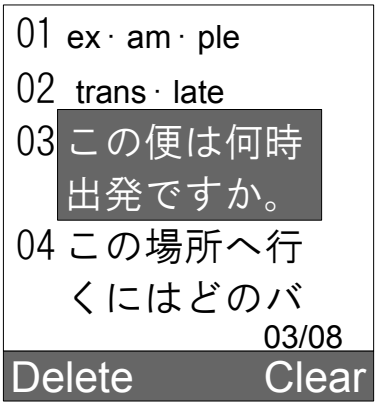
- 同一単語・文例を重複登録することはできません
- 52ヶ国語の翻訳を登録する場合は、最初に必要な翻訳先言語を選択して登録してください。

  翻訳先言語が異なっても同一単語・文例は重複登録できませんのでご注意ください。
- 登録後に登録順を変更することはできません。登録順を変更したい場合は、一度削除してから読み出したい順に登録する必要があります。

参照方法

1. メニューの2ページ目から「8. お気に入り」を選択して enter キーを押すと「お気に入り」に登録した単語・翻訳（翻訳の場合は翻訳素言語の2行表示分）を登録の新しい順に表示します。下方の数字は選択している番号／登録数です（例では8項中の3番目を選択しています）。
2. ▲▼キーで選択（反転表示）して enter キーを押すと登録した単語・翻訳を表示します。





削除方法

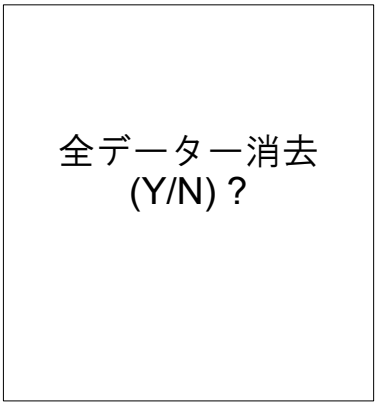
登録項目を選択して削除

1. 登録一覧から▲▼キーで削除する項目を選択して、Delete に割り振られた F1 キーを押すと、削除（Y/N）? と表示します。
2. 〔Y〕を押すと選択した項目を削除して（削除しない場合は〔N〕を押すと）一覧表示に戻ります。

全ての登録を削除

1. 登録一覧を表示して、Clear に割り振られた F2 キーを押すと、全データー消去（Y/N）? と表示します。
2. 〔Y〕を押すと「お気に入り」の登録を全て消去してメニュー表示に戻ります。

   消去しない場合は N を押すと「お気に入り」の一覧表示に戻ります。



12. 履歴

本機は、単語を入力して検索した単語･慣用句を履歴として自動的に記録します（最大記録数：99、カテゴリー一覧から検索したものは記録されません）。

参照方法

1. メニューの2ページ目から「9. 履歴」を選択して enter キーを押すと「履歴」に記録された単語・翻訳を記録の新しい順に表示します（下方の数字は選択している番号／登録数）です。
2. ▲▼キーで選択（反転表示）して enter キーを押すと記録した単語・翻訳を表示します。

削除方法

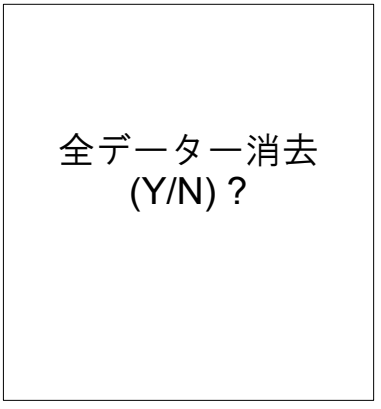
履歴項目を選択して削除

3. 履歴一覧から▲▼キーで削除する項目を選択して、Delete に割り振られた F1 キーを押すと、削除（Y/N）? と表示します。
4. 〔Y〕を押すと選択した項目を削除して（削除しない場合は〔N〕を押すと）一覧表示に戻ります。

全ての履歴を削除

1. 履歴一覧を表示して、Clear に割り振られた F2 キーを押すと、全データー消去（Y/N）? と表示します。
2. 〔Y〕を押すと「お気に入り」の登録を全て消去してメニュー表示に戻ります。

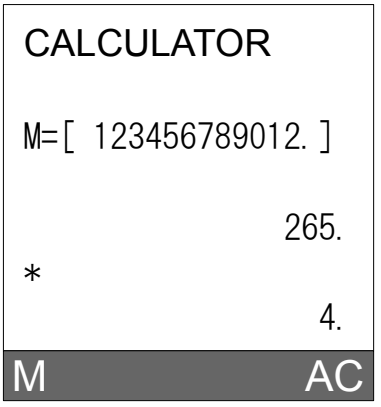
   消去しない場合は N を押すと「履歴」の一覧表示に戻ります。



13. 計算機

メニューの3ページ目から「E. 計算機」を選択してenterキーを押すと計算機(電卓)の画面を表示します。

1行目　CALCULATOR(計算機)と表示
2行目　M=[　　]　メモリ内の数値
3行目　右詰で被演算数値
4行目　左詰で演算記号
5行目　右詰で演算数値



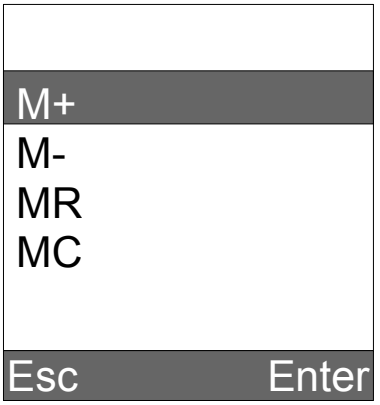
操作は通常の電卓と同様です。

U(＋)	：	＋ 加算
I (－)	：	－ 減算
O (×)	：	× 乗算
P(÷)	：	÷ 割算
space(.)	：	. 小数点
enter	：	＝ 演算結果表示
F1(M)	：	メモリ演算項目表示
F2(AC)	：	AC(オールクリア)

メモリ演算項目

メモリ演算は項目から演算(M+, M-, MR, MC)を選択します。

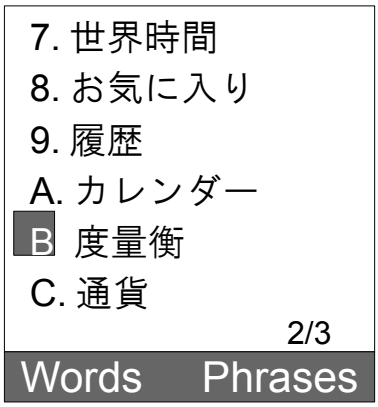
▲▼	：	演算選択
F1(Esc)	：	エスケープ (キャンセル)
F2(Enter)	：	enter (決定)



14. 度量衡

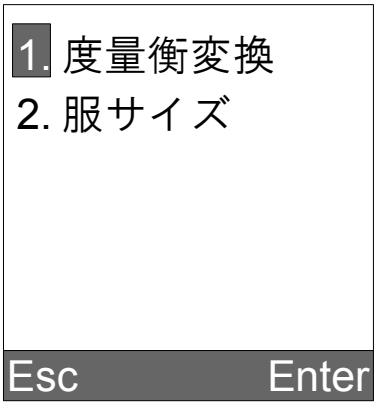
本機には8組の度量衡(温度・長さ・面積・重さの計測単位)を変換する計算機能と、服・靴のサイズ表(英語表示)を表示する機能があります。

メニューの2ページ目から「B. 度量衡」を選択して enter キーを押すと度量衡の項目を表示します。



14.1 度量衡変換

本機の計測単位変換では8組の計測単位を相互に変換することができます。



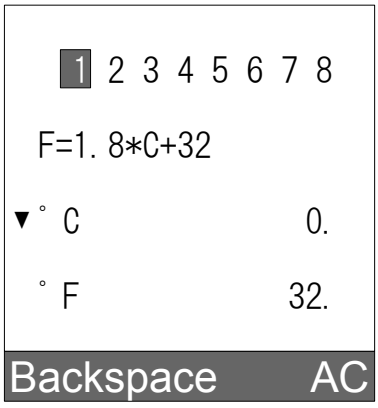
1: °C(摂氏温度) ⇔ °F(華氏温度)
2: M(メートル) ⇔ FT(フィート)
3: CM(センチメートル) ⇔ IN(インチ)
4: L(リットル) ⇔ GL(US ガロン)
5: L(リットル) ⇔ BG(ブリティッシュガロン)
6: KG(キログラム) ⇔ LB(ポンド)
7: G(グラム) ⇔ OZ(オンス)
8: A(アール) ⇔ AC(エーカー)

度量衡の項目から「1. 度量衡変換」を選択して enter キーまたは Enter に割り振られた F2 キーを押すと温度単位(摂氏・華氏)の変換画面を表示します。

1行目(1-8) :上記の変換単位の組合せ

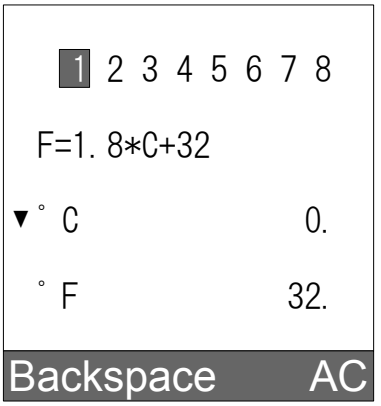
2行目 :単位変換の計算式

3, 4行目 :変換元(▶表示)と変換先の単位



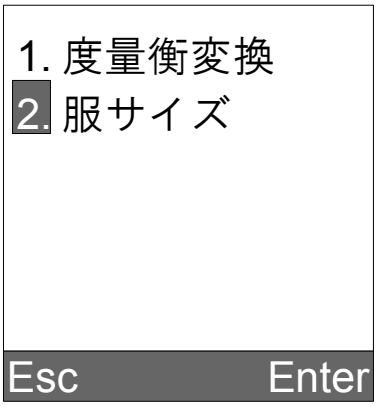
変換元に数値を入力すると瞬時に変換・表示します(例:20℃を変換)。単位は双方向に変換でき、▲▼キーで変換元単位(▶表示)を変更します。

長さ・重量・面積など他の単位変換(最上段の1～8)は ◀ ▶ キーで変更します。



14.2 サイズ表

度量衡の項目から「2. 服サイズ」を選択して enter キーまたは Enter に割り振られた F2 キーを押すと服と靴のサイズ表の選択画面を表示します。



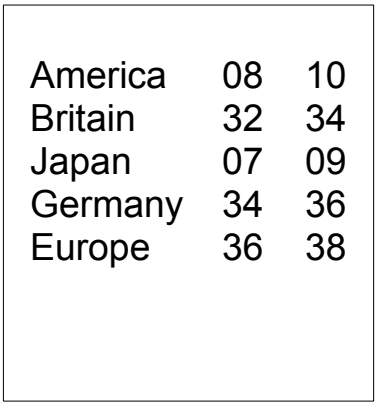
▲▼キーで表を選択して enter キーまたは Enter に割り振られた F2 キーを押すとそれぞれのサイズ表を表示します(例は婦人服のサイズ表)。

1画面で表示しきれない部分はで左右方向にスクロールして表示します。

back キー　: サイズ表の選択画面に戻ります。

menu キー　: メニューに戻ります。

◀ ▶ キー: 左右スクロール表示



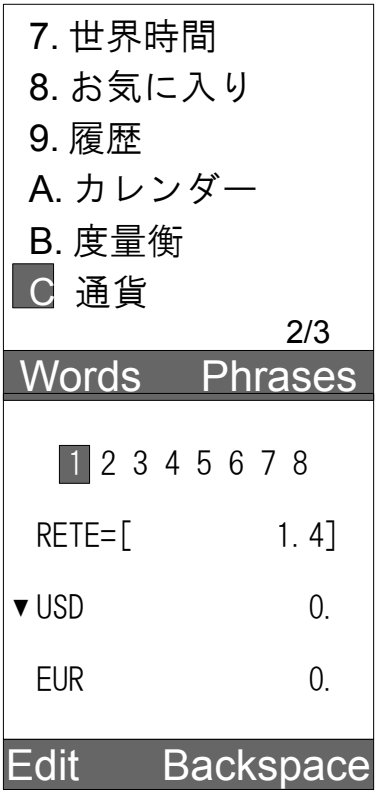
15. 通貨

本機の通貨単位変換では、8 組の通貨単位を双方向に変換することができます。初期設定状態で、通貨名は下記の 8 種類が初期設定されています（USD は米ドル、各通貨名は変更可能です）。

1：USD ⇔ EUR（ユーロ）
2：USD ⇔ GBP（英国ポンド）
3：USD ⇔ RMB（中国元）
4：USD ⇔ JPY（日本円）
5：USD ⇔ KRW（韓国ウォン）
6：USD ⇔ THB（タイバーツ）
7：USD ⇔ CAD（カナダドル）
8：USD ⇔ AUD（オーストラリアドル）

通貨の交換レートは日々変動します。ご使用前にユーザー自身が**交換レートを設定する必要があります**のでご注意ください。 設定したレートは、電池を外した場合やリセット（P.9）した場合は消去されますのでご注意ください。

メニューの2ページ目から「C. 通貨」を選択して enter キーを押すと通貨変換の画面を表示します。



◀ ▶ キー：8組の通貨単位を切り替えます。
▲ ▼キー ：変換元通貨（▶表示）を指定します。
F1 キー ：［Edit］変換レートを設定します。
F2 キー ：［Backscpase］BS と同じ。

例：日本円⇔AUD（オーストラリアドル）を設定する。

1. ▶ キーを数回押して、7 の USD / CAD を表示します。

2. F1（Edit）キーを押すと設定モードになり、設定可能な部分が点滅します。設定モードではF1 キーが AC（クリア）の機能に割り振られます。

   ▲ ▼ ◀ ▶ キーで点滅部分を移動して、通貨単位名称 USD を点滅させます。ここに上書きで AUD と入力します。

   通貨単位のような大文字を連続入力する場合は shift キーを2回押して CAPS 機能を有効にしておくと便利です。

3. 次に、CAD を JPY に変更し、交換レートを入力します（例では 1AUD=84.8 円）

4. enter キーを押すレートが登録されて、点滅箇所がなくなり、F1 キーが Edit に割り振られます。

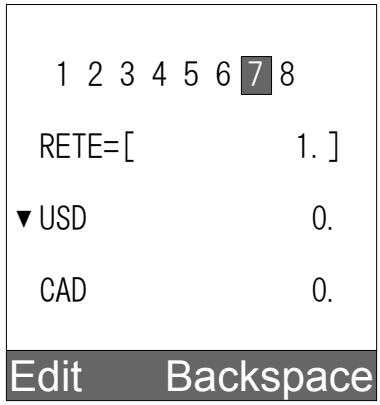
5. 金額(AUD)を入力すると日本円に変換されます。

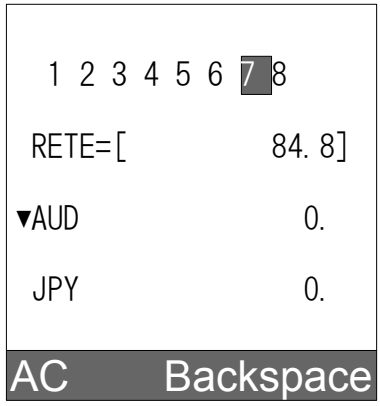
   例：AUD35 → 2968 円

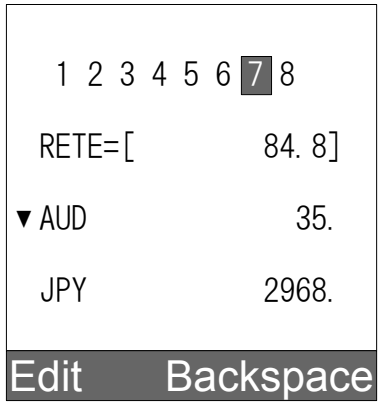
6. ▼を押すと逆の変換（日本円→AUD）になり、金額(日本円)を入力するとAUD に変換されます。

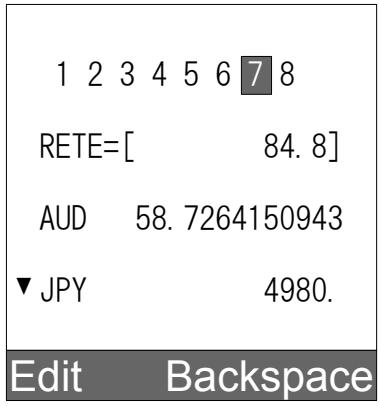
   例：4980 円 → AUD58.7

7. back キーまたは menu キーでメニューに戻ります。









16. 時計

本機にはサマータイム対応アラーム付き世界時計の機能があります。

ローカル地域、時刻、表示方法の設定は P.16～17 をご参照ください。

16.1 ローカル時間

メニューの1ページ目から「6. ローカル時間」を選択して enter キーを押すと P.16～17 で設定した地域のローカル時間を表示します。

例は地域を東京に設定した場合のローカル時間表示です。

F1 キー　：［Calender］カレンダー（P.55）

F2 キー　：［Wtime］世界時間（P.53）

夏時間設定が on（P.17）になっている場合は画面下部に ☌ を表示し、標準よりも1時間進んだ時刻を表示します。

16.2 世界時間

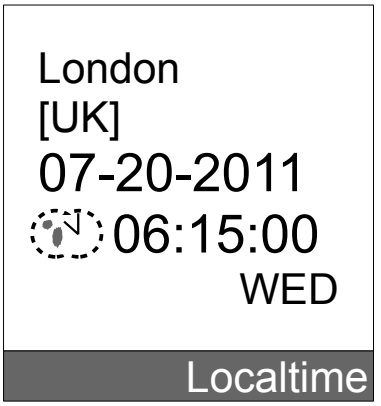
都市名を指定してその現在時刻を表示知ることができます（約360の都市名に対応しています）。

メニューの2ページ目から「7. 世界時間」を選択して enter キーを押すと、都市名とその地域の時刻を表示します。時刻表示の左側に地球と時計が重なったアイコンを表示しますので、世界時間表示であることが一目でわかります。

世界時間は前回使用時の都市名とその時刻を表示します。リセット後（工場出荷時設定）は London の時刻を表示します。

F2 キー　：[Localtime]ローカル時間表示

F2 キーが世界時間表示時はローカル時間表示、ローカル時間表示時は世界時間表示に割り振られているので、F2 キーひとつで世界時間とローカル時間を交互に表示することができます。



世界時間表示時は、▲▼ を押すとアルファベット順に都市名とその時刻を順に表示します。

時間設定と同様に都市名の最初のアルファベットを入力すると、より速く検索できます。Rome[Italy]を探す場合は R を押して▼を数回押します。

16.3 アラーム

本機には3つのアラーム設定ができ、設定した時刻になると、アラーム番号（1～3）と時刻を表示してアラーム音を鳴らすことができます。

アラームが設定されている場合はステータス表示に を表示します。一度設定すると毎日同時刻にアラームが鳴りますのでご注意ください。

右の例はアラーム1が鳴っている状態です。

アラーム設定時刻に電源が Off になっている場合でも、自動的に電源が入りアラーム音を鳴らします。

アラーム音が鳴っているときに何らかのキーを操作すると音が止まります。

アラームの設定方法と解除方法

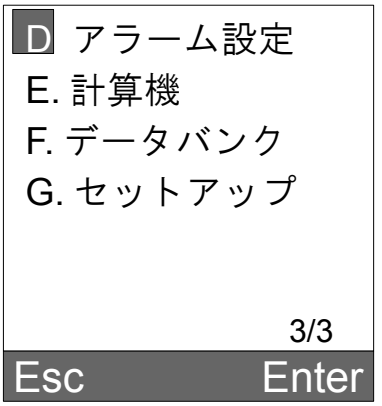
1. メニューの3ページ目から「D. アラーム設定」を選択して enter キーを押すと、アラーム番号を選択する画面を表示します。

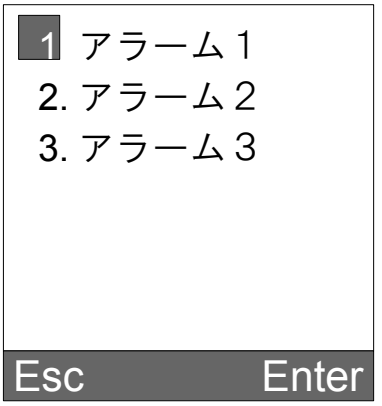
2. ▲▼キーでセットするアラーム番号を選択して enter キーを押すと、アラームのオン・オフを選択する画面を表示します。

   1行に表示しきれないので ▶ キーでスクロール表示しないと見えませんが、上段が「1.アラーム・オン」、下段が「2.アラーム・オフ」です。

   F1 キー ：[Esc]メニューに戻ります。

   F2 キー ：[Enter]enter キーとして機能します。





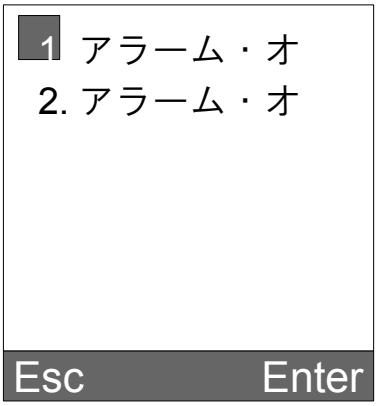
3. アラームを解除する場合は、▲ ▼キーで「2. アラーム・オフ」を選択して enter キーを押すすと、アラームを解除してアラーム番号選択画面に戻ります。

4. アラームを設定する場合は、▲ ▼キーで「1. アラーム・オン」を選択して enter キーを押すと、アラーム時刻の設定画面を表示します

5. 時間の部分が点滅表示しますので、▲ ▼ キーで設定する時刻を設定します（アラーム時刻は 24 時間表示です）。

6. ◀ ▶ キーで点滅部分を分表示部分に移動させて、▲ ▼ キーで設定する時刻を設定します。

7. enter キーを押すとアラーム設定を終えて、アラーム番号選択画面に戻ります。



17. カレンダー

メニューの2ページ目から「A.カレンダー 」を選択して enter キーを押すと、現在のカレンダーを表示します（当日が反転表示されます）。

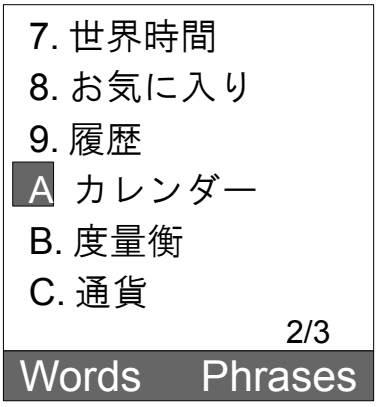
◀ ▶ キー：反転部分を移動します。

▲ キー　　：前の月を表示します。

▼ キー　　：次の月を表示します。

F2 キー　　：ローカル時間を表示します。

back キー　：メニューに戻ります。



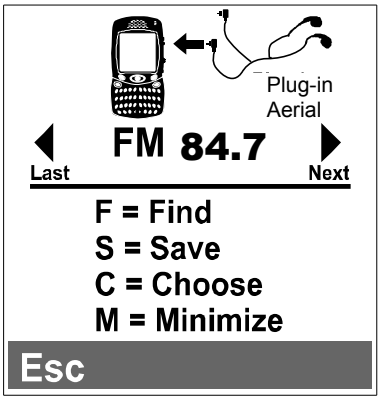
18. Fm ラジオ

本機はワールドバンド FM ラジオ（10局プリセット）を内蔵しています。

アンテナはイヤホン兼用タイプです。放送を受信するには、付属のイヤホン（スピーカーで聞く場合は付属イヤホンのアンテナ端子）をイヤホンジャックに接続する必要がありますのでご注意ください。

また、FM ラジオ受信中は**オートパワーオフが効きません**ので、電池の消耗にご注意ください。

メニューの1ページ目から「4.Fm ラジオ 」を選択して enter キーを押すと、FM ラジオの受信画面を表示します。



F = FIND　：手動選局
周波数を数値で指定します。

S = Save　：プリセットに保存します。

C = Choose　：プリセットを読み出します。

M = Minimize：最小化します。

F1［Esc］　：メニューに戻ります。

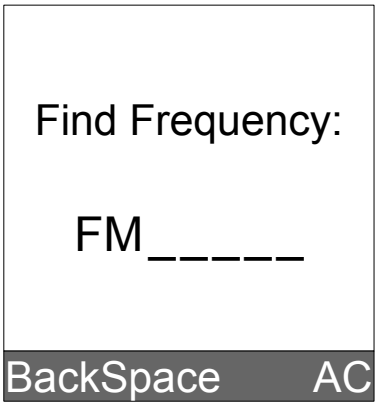
◀　：自動選局
周波数の高い方向にサーチします。

▶　：自動選局
周波数の低い方向にサーチします。

音量調整　：本体側面の音量ボリュームで調整します。

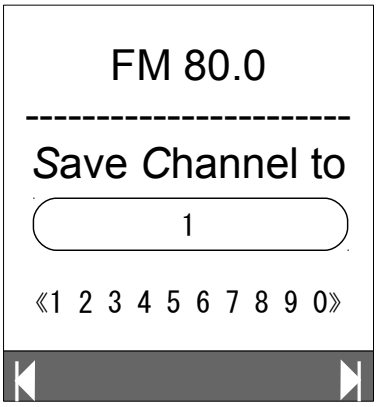
周波数選局

1. F を押すと周波数入力画面を表示します。
2. 数字キーと小数点キーで受信する周波数を入力して enter キーを押すとすると、受信画面を表示します。



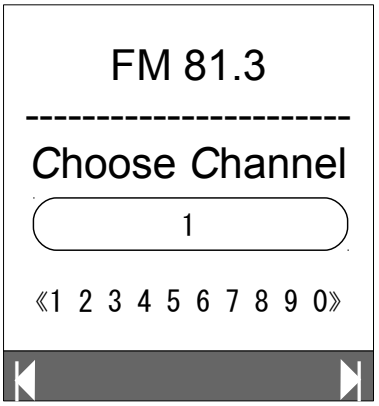
プリセット

1. FM 方送受信中に S を押すとチャンネル選択画面を表示します。
2. プリセットするチャンネル（1～9,0）を ◀ ▶ キーで選択して enter キーを押すと選局を保存して受信画面に戻ります。
3. プリセット値はリセットしても消えません。消去したい場合は同じチャンネルに上書き保存してください。



プリセット選局

1. FM 方送受信画面を表示中に C を押すとチャンネル選択画面を表示します。
2. ◀ ▶ キーでチャンネル（1～9,0）を選択して enter キーを押すとプリセットした選局を読み出してして受信画面に戻ります。



最小化

FM ラジオを聞きながら他の機能を使用したい場合に便利な機能です。

1. FM 方送受信中に M を押すと、受信を継続したままメニューを表示します。
2. メニューから全ての機能を使用することができます。
3. 最小化から通常の受信状態に戻すには、メニューの1ページ目から「4.Fm ラジオ 」を選択して enter キーを押します。
4. 最小化時はオートパワーオフは効きません。電池の消耗にご注意ください。

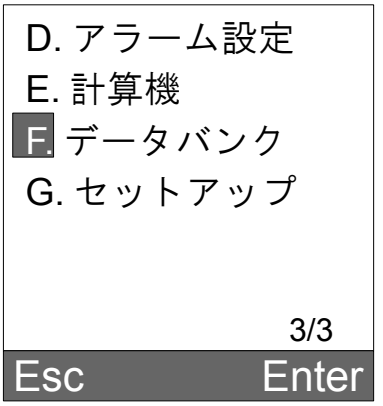
19. データバンク(電話帳)

本機のデータバンクは項目名として名前・電話番号と表示しますが、画面表示言語(ここでは日本語)と英数字であれば入力して保存しておくことができます。ホテル名、電話番号、住所、メールアドレス、便名など旅先で使いそうな情報を入れておくと便利です。

画面右側に が表示されているときはパスワードでロックされた状態(P.18 参照)です。この状態でデータバンクの内容を読み書きするためにはパスワードの入力が必要になります。

データバンクの内容はリセットしても消去されませんのでご注意ください。

メニューの3ページ目から「F. データバンク」を選択して enter キーを押すと、データバンクの初期画面を表示します。



データの登録

「*名前入力*」表示の状態で enter キーを押すと名前入力画面を表示します。

F1[Accent] :入力方法をを切り替えます
かな入力/ローマ字入力/英語入力

F2[Symbol] :記号文字(#. - @等)を入力します。
◀ ▶ ▲ ▼キーで選択入力

例:「とうこうぶっさん」に URL を登録します。

1. 「とうこうぶっさん」と入力して enter キーを押しすと「*電話*」と表示した後、電話番号入力画面を表示します。
   本機にはかな漢字変換機能がありませんので、入力する日本語は全てひらがなになります。

2. F1 キーで英語入力を選択して「www.toko-trd.com」と入力し、enter キーを押すと登録を終えてデータバンク初期画面に戻ります。

データの参照

データバンク初期画面で、ページ送り(shift + ▼)キーを押すと50音順に登録データを表示します。

検索例:入力例の「とうこうぶっさん」を表示

1. Find に割り振られた F1 キーを押すと、名前入力場面を表示します。
2. 「と」を入力して enter キーを押すと「と」で始まる登録データを表示します。ページ送り(shift + ▼)キーを押して50音順に登録データを表示します。

データの編集と削除

F1[Edit] :データ編集画面を表示します。

F2[Clear] :表示しているデータを消去します。

編集

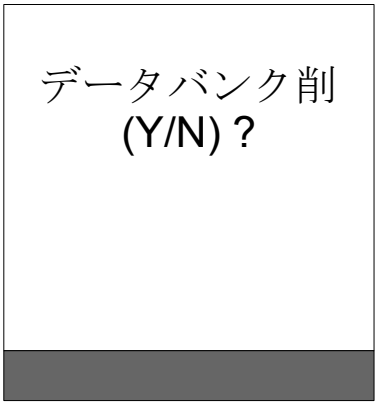
1. F1 キーで編集モードにして、データを編集します(◀ ▶ ▲ ▼キーでカーソル移動)。
2. enter キーを押すと「保存 (Y/N)?」と表示します。Y を押すと変更を保存して(N を押すと変更を無効にして)元の表示に戻ります。

削除

1. F2 キーを押すと「削除(Y/N)?」と表示します。
2. Y を押すと表示しているデータを削除して次のデータを表示します。N を押すと削除を中止して元のデータ表示に戻ります。

全データ削除

1. データバンクの初期画面「*名前入力*」で Clear に割り振られた F2 キーを押すと「データバンク削除(Y/N)?」と表示します。
2. Y を押すと全ての登録データを消去して(N を押すと何もせずに)データバンク初期画面に戻ります。



20. ゲーム

メニューの1ページ目から「3. ゲーム」を選択して enter キーを押すか、数字キー 3 で直接選択すると、ゲーム8種類の選択画面を表示します。

1. ゲーム
2. kakuro
3. 数当て
4. トーテムポール
5. カード 24
6. 掃海艇
7. スライダー
8. パズル

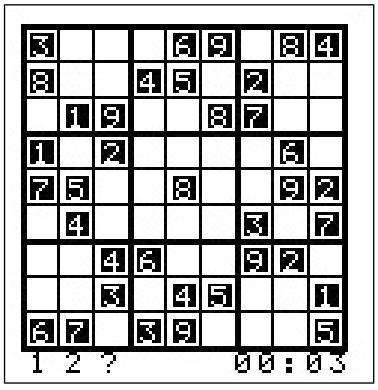
▲ ▼キーでゲームを選択して enter キーを押すか、行頭番号の数字キーで直接選択すると、各ゲームが起動します。

20.1 ゲーム

遊び方:

タテ・ヨコの列の各マスと3×3の四角の各マスに、1～9までの全ての数字が入るように数字を入れます。ただし、タテの列・ヨコの列・3×3の四角には、それぞれ1～9までの数字が一つずつ入り、同じ数字は使用できません。

表示説明:



画面左下の2つの数字は選択されているマスの位置を表し、記号(? v x)は入力状態を表します。

記号は以下を意味します。

? : 選択中のマスが未入力

v : 選択中のマスに入力した数字が正しい

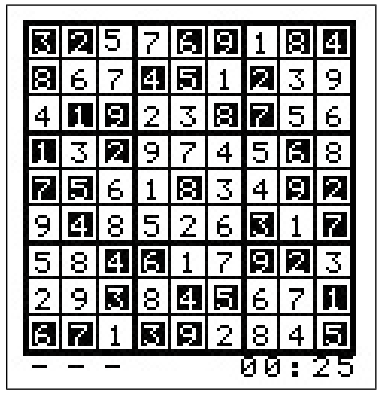
× : 選択中のマスに入力した数字が誤り

右例の[1 2 ?]は、タテ1列目・ヨコ左から2列目のマスが未入力であることを意味します。

画面右下の時間は、ゲーム開始後の経過時間を示します。

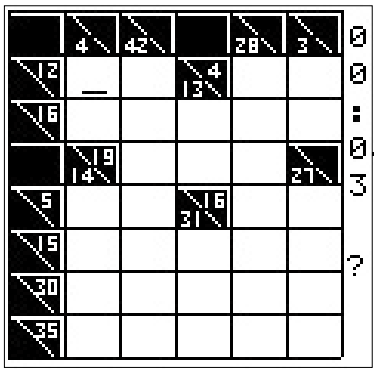
操作方法:

- キーで選択するマスを移動させ、空白のマスに1～9までの数字を数字キーで入力します(spaceキーで入力を消去します)。
- 入力した数字が正しければv、間違っていれば×が画面左下に表示されます。
- 全部のマスに数字を入力したら、enterキーを押して結果を表示します。
- 画面左下にaaaが出れば正解、×××が出れば不正解です。
- F2キーを押すと、解答を表示します。
- backキーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。



20.2 kakuro

遊び方:



Kakuro はクロスワードパズルのように、タテヨコのヒントでマスを数字で埋めていくゲームです。

タテの列に入れた数字の合計がその列の上にある数字になるように、ヨコの列に入れた数字の合計がその列の左にある数字になるように、数字を入れます。

ただし、連続する一列の中に、同じ数字は使用できません。

例:2マスで合計8にするためには、1と7、3と5の組合せは可能ですが、4と4の組合せは使用できません。

表示説明:

画面右上の時間は、ゲーム開始後の経過時間を示し、画面右下のマークは以下を意味します。

? : 選択中のマスが未入力

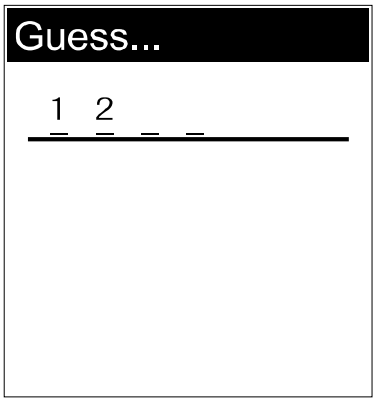
v : 選択中のマスに入力した数字が正しい

x : 選択中のマスに入力した数字が誤り

操作方法:

- キーで選択するマスを移動させ、空白のマスに1～9の数字を入力します(space キーで入力した数字を消去します)。
- 入力した数字が正しければ a、間違っていれば×を画面右端に表示します。
- 全部のマスに数字を入力したら、enter キーを押すと結果を表示します。
- 画面右端に aaa が出れば正解、×××が出れば不正解です。
- F2 キーを押すと解答を表示します。
- back キーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。

20.3 数当て



4つのそれぞれ異なる数字を当てるゲームです。

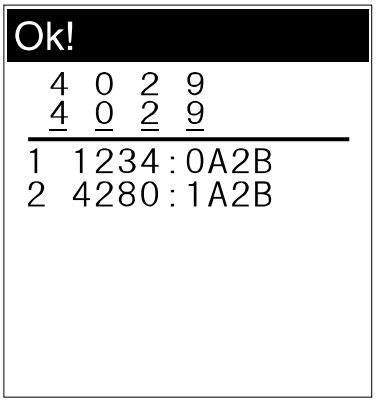
同じ数字が複数含まれることはありません。

◀ ▶ キーで入力位置を移動させ、数字を入力して enter キーを押すと正誤表を表示します。

正誤表の例: 1A2B

1A:数字・位置共に正しいものが1つある。

2B:数字は正しいが位置が異なるものが2つある。

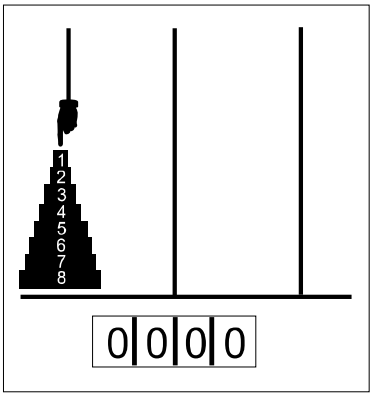


正解の場合は「Ok!」と表示します。

ゲーム途中で back キーを押すと正解を表示します。

もう一度 back キーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。

20.4 トーテムポール



全てのブロックを左の柱から右の柱に移動させるゲームです。

enter キーを押す度に、☝ が右へ1つずつ移動します。☝ を移動させたいブロックに合わせて ◀ ▶ キーでブロックを他の柱に移動させます。

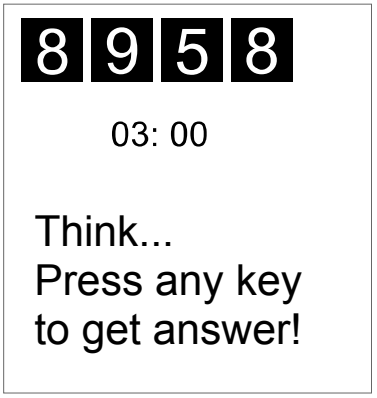
但し、小さいブロックの上に大きなブロックを置くことはできません。

すべてのブロックを移動するとゲーム終了です。

ブロックの移動回数を画面下のカウンターに表示します(0～9999回)。10000回からはまた0からカウントを開始します。

back キーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。

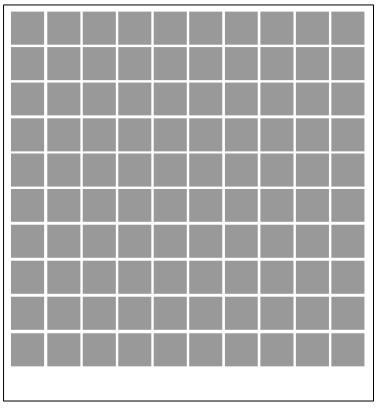
20.5 カード 24



与えられた4つの数字を並び順に使用して、3分以内に計算結果が「24」になる四則演算式を当てるゲームです。

- 開始すると4つの数字（問題）を表示します。
- 経過時間を 3:00, 2:59, 2:58 と秒単位でカウントダウンします。
- 3分が経過すると解答を表示します。
- 例の場合は「(8*(9-5))-8)」と解答を表示します。
- 3分経過しなくてもキー操作を行うと解答を表示します。
- 解答を表示した状態で enter キーを押すと次の問題を表示し、back キーを押すとゲームを終了してゲーム選択画面に戻ります。

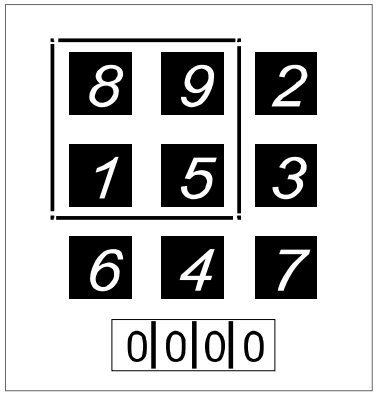
20.6 掃海艇



10×10のマス目のどこかに機雷が隠されています。これを素早く、全て見つければ画面にカップが表示されあなたの勝ちです。もし、機雷のあるマス目を開けると機雷が爆発してゲームは終了します。

- 最初の画面では左上のマス目が点滅しています。
- ◀ ▶ ▲ ▼ キーで機雷がないと思うマス目に点滅を移動しす。
- enter キーを押すと幾つかのマス目が開き、その中に数字表示のあるマス目が表示されます（機雷のあるマス目を開けるとゲームは終了します）。
- 数字はそのマス目を取り囲むマス目（最大8個）の中に機雷が隠されているマス目の数を示しています。
- 機雷があると思うマス目で F2 キーを押すと旗マークが立ちます（もう一度 F2 キーを押すと ？、更に押すと元の点滅に戻ります）。
- back キーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。

20.7 スライダー

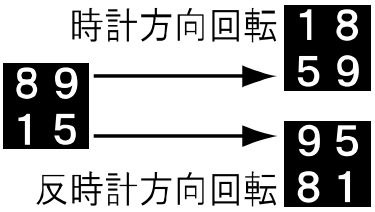


数字を
```
1 2 3
4 5 6
7 8 9
```
の形に並べ替えるゲームです。

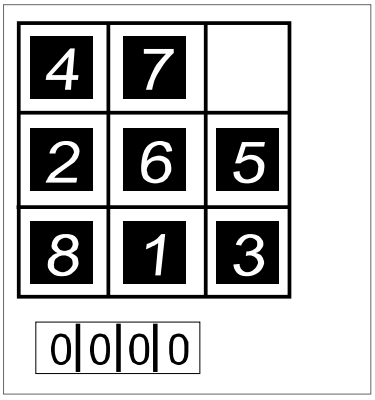
- ◀ ▶ ▲ ▼ キーで□枠を移動します。
- 枠内の4つの数字は、enter キーで時計方向、space キーで反時計方向に回転します。

  回転する度にカウンターが加算されます。

  10000回からはまた0からカウントします。
- 移動と回転を繰り返して数字順となるように並べ替えます。
- back キーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。

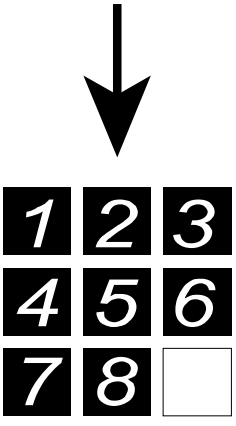


20.8 パズル



数字を
```
1 2 3
4 5 6
7 8
```
の形に並べ替えるゲームです。

- ◀ ▶ ▲ ▼ キーで空白枠に隣接する数字を移動し、数字順に並べ替えます。
- 移動する度にカウンターが加算されます。
- 10000回からはまた0からカウントを開始します。
- 移動を繰り返して数字順となるように並べ替えます。
- back キーを押すとゲームを終了し、ゲーム選択画面に戻ります。



21. トラブル Q&A

「故障かな？」と思う前に、以下の項目をチェックしてください。

症状：電源が入らない

原因と対処

1) 電池が消耗している。→電池を交換してください（P.7）。

2) 電池が正しくセットされていない。→電池を正しくセットしてください（P.7）。

3) 購入後初めての起動で電源が入らない。 → リセットしてください（P.9）。

4) 電池の交換後の起動で電源が入らない。 → リセットしてください（P.9）。

症状：液晶表示が薄くて見づらい

原因と対処

1) コントラスト調整が適正でない。→ コントラストを調整してください（P.19）。

2) 電池が消耗している。→ 単4電池を交換してください（P.7）。

症状：液晶表示が濃すぎて見づらい・バックが黒く表示される

原因と対処

1) コントラスト調整が適正でない。→ コントラストを調整してください（P.19）。

症状：自動的に電源が切れてしまう

原因と対処

1) オートパワーオフが短時間設定されている。

→ オフタイムを適切に設定してください（P.20）

症状：ネイティブ音声の音量が大きすぎる

原因と対処

1) 音量設定が適正でない。→ 音量ボリュームを調整してください（P.21）。

症状：FM ラジオ、録音音声の音量が大きすぎる

原因と対処

1) 音量設定が適正でない。

→ 本体側面の音量ボリュームを調整してください（P.9, P56）。

症状：スピーカーの音が出ない、音量が小さい

原因と対処

1) 音量設定が適正でない。

→ ラジオ・録音音声は本体側面の音量ボリュームで（P.9, P.56）、ネイティブ音声はメニューから（P.21）音量を調整してください。

2) 電池が消耗している。 → 電池を交換してください（P.7）。

3) イヤホンが接続されている。→ イヤホンを外してください。

症状：イヤホンの音が出ない、音量が小さい

原因と対処

1) 音量設定が適正でない。

→ ラジオ・録音音声は本体側面の音量ボリュームで（P.9, P.56）、ネイティブ音声はメニューから（P.21）音量を調整してください。

2) 電池が消耗している。→ 電池を交換してください（P.7）。

3) イヤホンがきちんと接続されていない。→ イヤホンをきちんと接続してください。

症状：音量ボリュームを調整してもキーを押すと音が出る

原因と対処

1) キーサウンド設定がオンになっている。

→ キーサウンドをオフに設定してください（P.19）。

症状：通貨変換で、どの通貨に変換しても同じ値になる

原因と対処

1) 変換レートが設定されていない。→ 変換レートを設定してください（P.50）

症状：FMラジオの感度が悪い

原因と対処

1) 選局が放送周波数と合っていない。→ 選局設定してください（P.56）。

2) 電池が消耗している。 → 電池を交換してください（P.7）。

3) イヤホンが接続されていない。

→ イヤホンまたはイヤホンのアンテナ端子を接続してしてください。

症状：電池の消耗が早い

原因と対処

1) バックライトを長時間点灯させている。

→ バックライト Off でご使用ください（P.21）。

2) FM ラジオ受信状態で放置している。→ 電源スイッチを OFF にしてください（ラジオ受信時はオートパワーオフ無効です P.56）。

企画発売元: 有限会社東江物産
東京都江東区富岡 1-26-15 Tel.03-5620-4596
http://www.toko-trd.com/
［お客様サポートセンター］ 0120-919-689
［物流センター］ Tel. 049-287-9808
埼玉県鶴ヶ島市脚折町 6－17－2